京城日報 廿二日夕刊
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社
印刷人 小川三之介

第卅九回特別帝國議會

▲下院成立 奉答文捧呈は二十五日

衆議院は二十一日正副議長の任命ありたるを以て二十二日午前九時參集大岡議長濱田副議長の就任挨拶あり直ちに議席部屬を定め各部にて部長理事を互選したる結果衆議院の成立を告げ之にて愈々貴衆兩院成立せるを以て二十三日午前十一時を以て貴族院にて開院式を舉行の爲め行幸に御さるべく衆議院は即日奉答文、常事、各院委員長及び常任委員の選擧を行ひ貴族院は二十五日奉答文を議し貴衆兩院議長打揃ふて參內奉答文を捧呈すべし

▽本會議 而して二十六日は午前は貴族院午後は衆議院にて寺內首相の施政方針演說、本野外相の外交方針演說、勝田藏相の衆議院に於て財政計畫に關する演說を爲すべし(東京特電)

▲議會開院式詔書

二十二日衆議院成立に就き寺內首相より上奏御裁可を仰ぎたる結果愈々二十三日帝國議會開院式を舉行せらるゝ事に御治定相成り二十二日官報號外を以て左の詔書を公布せられたり(東京特電)

詔書

朕帝國憲法第七條及ビ議院法第五條ニ依リ六月二十三日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽

大正六年六月二十二日

各大臣副署

▲對議會策協議

政府は二十四日對議會策を決定する爲め臨時閣議を催すべし(東京特電)

▲兩委員長奈何

衆議院全院委員長、決算委員長は維新會に割當つる事となるべし(東京特電)

▲憲政會作戰決定

▲下院全院委員長には維新會の肥田琢之氏を決算委員長には同會の山根正次氏推さるべし(東京電報)

憲政會幹部は今期議會に於て質問演說を續行し敢て小策を弄せざる事に作戰を決せり(東京特電)

◎奉天省も獨立取消

張督軍は奉天省の獨立を取消せり(奉天電報)

◎唐繼堯氏動員せず

雲南督軍唐繼堯氏は斷じて動員を行はずと言明せり(上海電報)

◎英議會と婦人選擧權 一般原則を可決す

英國下院は五十五票に對する三百八十五票の多數を以て婦人選擧權を認許するの一般原則を可決したり(倫敦電報)

◎露國非單獨講和聲明

露國臨時政府は米國特派大使ルート氏の警告に聞き獨逸側との單獨講和要求を提出しゐたる勞働者兵士委員會に對し斷じて單獨講和をなさゞる旨の聲明をなしたり(倫敦來電所着電)

◎ハイチ共和國對獨斷交

ハイチ共和國は獨逸と國交を斷絶せり(倫敦電報)

◎外交調査會議 第二回委員會

臨時外交調査委員會は二十一日午前十時三十分より宮中東三ノ間にて第二回委員會を開き寺內總裁、各委員、各幹事出席本野外相より對支外交に關する重要事項の報告ありしが各自意見を披瀝し熱議する所あり會議終了後首相は參內經過を奏上御下問に奉答せり(東京特電)

◎出超五百萬圓 大藏省發表

大藏省發表によれば六月中旬中に於ける貿易額は輸出三千二百四十三萬二千餘圓輸入二千七百二十一萬六千餘圓にして差引輸出超過額五百二十一萬六千餘圓を示せり(東京電報)

◎政務總監饗應

山縣政務總監は既記の如く二十一日夜入京せるウートレー、同夫人、ワリノン、ダラン、同夫人を主賓として二十二日午後一時より朝鮮ホテルに於て午餐會を開けり、總督府側よりは宇佐美內務長官、關屋學務局長、久水外事課長及び同夫人、高橋祕書官、松永京畿道長官、遠藤祕書課長、齋藤副官、鎌田[illegible]等陪席したり

◎米檢査改正案

米穀檢査規則改正案は前項記載の如く二十二日の穀物檢査主任竝に檢査員會同に提出討議に附せり同案は大體總督府に於て編成し各道檢査員等の意見を聽きて更に審議決定するものなれば其の內容は未だ明ならざるも要するに既往二箇年間の經驗と成績に鑑み其の檢査上更に一步を進めむとするものにして從來の規定を一層精密ならしむると共に又た其の範圍を擴張し米の品質に對しても或程度の規定を設くる意嚮なる者の如し

◎獨逸通信禁止

獨逸及び勃牙利宛通常郵便は從來當局官憲の許可を得たるものに限り其の發信差支へなかりしも自今絕對に其の發信を許さゞる事に定められたり但し俘虜の差出す郵便は此の限りに非ず

●軍經理官會議(第二日)

軍經理官會議の第二日は廿二日午前八時三十分より廣瀨七師團經理部長の下に會議室に開會午前中は總督府側より各部隊提出事項及び各部隊經理現況竝に特種事項の研究報告ありたり

◎寺內伯より謝狀

曩に寺內伯東上に際し總督府竝に所屬官署の職員より記念として伯に寄贈したる銀製記念品に對し今回寺內伯より左の如き謝狀を寄せ來れり

拜啓陳者不肖儀今般朝鮮總督の職を解きて東上せしに付き官僚諸子有志より送別の意を以て油繪肖像一枚、銀製花瓶一對、銀製紋章入硯箱一組を寄贈せられ候此の油繪肖像一枚を總督府に寄贈して永く不忘の記念とせられ候趣好意謝するに餘りなく候顧れば從任六箇年間上下相提携して聊か朝鮮の開化に努め幸に大過なきを得たるものは一に各位の協贊の賜に外ならず御互に困難なる事業の爲め...に[illegible]め一層奮勵...は當局に就き...尚は此の寺內伯爵...と共に各位の健康を祈り... 恐惶再拜

◎穀物檢査會同(第二日)

穀物檢査主任竝に檢査員會同の第二日は二十二日午前八時より總督府第二會議室に開催出席者は前日の如く小農商工部長官統裁の下に直に日程に入り午前午後に亘りて米穀檢査規則改正案の討議竝に大豆檢査規則案に對する審議ありて三時半閉會したり

◎逓信技師異動

逓信局海事課船舶係主任小野技師辭職の後任に須田釜山出張所長補せられ釜山所長に弘濟丸の山本船長轉じ弘濟丸船長には同船一等運轉手熊野技師補任したりと

◎李王三島御發

李王殿下には二十二日午前七時御機嫌麗はしく三島を御出發遊ばされたる旨總督府へ電報ありたり

◎李王御歸鮮と釜山 御迎送の順序定る

東上遊ばされたる李王殿下には御豫定の如く既に二十日東京御出發御歸鮮の途に就かせられたるが途中伏見桃山御陵御參拜、京都、嚴島を御觀覽の上來る二十七日午前下之關より聯絡船に御搭乘同日午後六時三十分釜山に入港同七時棧橋に御上陸徒歩にて釜山鐵道ホテルに入らせられ同夜は同ホテルに御投宿二十八日午前八時釜山驛發特別列車にて京城に御還遊あらせらるべき順序なるを以て釜山府にては左記の順序に依り御迎送準備中なり

一、殿下御着發の際は府廳竝各官公署長その他一般の參加は此際敬意を失する恐あるを以て杜絕すること

一、二十七日夜は殿下の御宿泊にならるゝ鐵道ホテル附近は成るべく煙花を打揚げ且つ灯火の飾附をなすること

猶ほ御出發の際は御上陸の際と同樣の順序を以て釜山驛構內に整列御見送を爲し奉送中樂隊の吹奏中に御乘車相成り京城に御直通の御豫定なりと(釜山)

◎張忠北道長官

新任忠北道長官張憲植氏は二十二日午後七時半南大門驛着入京天眞樓に入りしが二十二日總督府に出頭山縣政務總監宇佐美小原兩局長各局長官竝に總督府局長等を歷訪し新任の挨拶をなし二十三日午前八時三十分發列車にて赴任する由

◎本田博士消息

勸業模範場長本田幸介博士は臨時産業調査局技師として東上中の處今回要務終了して歸京せるが倚ほ農商工務の調査に關し農事試驗場と同局... を以て更に二週間の...

◎鮮銀總裁歸期

東上中の鮮銀總裁美濃部俊吉氏は二十三日東京出發二十五日午後九時南大門驛着列車にて歸京する豫定なる旨銀行に電報あり

◎境港の利用策

鳥取縣視察團一行中... 鳥取縣視察團は財部內務部長松井、...田口、岩崎縣會議長... 各...

◎大日鮮銀理事轉居

朝鮮銀行理事大日...氏は都合上大連より入京中なりしが二十一日ホテルを引拂ひ旭町二丁目元木村理事住居舍宅に入れり尙は當分滯在すべし

◎鳥取視察團著發

鳥取縣視察團...一行は二十一日...に於ける港灣...の狀況視察の爲め來鮮せし鳥取縣境港の有志者...名は釜山に於ける...

●川上理事危篤　川上理事は...病院にて思部の手術を受けし...

●小野鎮雄氏の入營　逓信技師小野鎮雄氏は...

◎滿鐵總會見物記(一)

新事業多々...未曾有の盛況...南の日吉町より一寸...に於ては、時局の影響を...當に二分...割增合せて八分の今期配當に...ある諸氏の持主...多少の文句もあるべしとの取沙汰に...十六日午後二時丸之內鐵道協會にて...樣上の傍聽席に臨み...總裁出頭、小山副總裁...出席...事業報告、先づ業務を擧ぐれば本年度に於ける事業費は八百三十六萬圓にして之を前年度に比して三百卅一萬圓を增加し、會社經營の鐵道、船舶、港灣、鑛業、工業、電氣、瓦斯、旅館、地方の各事業の改良、新設備に努めたるが、その中の重なるものは撫順炭坑の採炭法を改良して...

▼總裁...特に注意を請ふ可きは鞍山製鐵事業經營の計畫を確立したる事にして製鐵所は大連の北白九十哩立山驛附近に選びて地所三白六十萬坪を買收し鞍山工場を新設するを目論見、本年四月より新に工事に著手し第一期事業として資本金三千萬圓を投じて年銑鐵十五萬六千噸を製出し之に原鑛約二萬六千噸を購入補足して製品一箇年約十五萬五千餘噸を出す計畫にて銑鐵は三四年後市場に出すを得可し

▼而して、また一方滿鐵の本業なる鐵道事業は前年度に比し總益金に於て八百六十一萬圓、總損金に於て二百...

工事を竣工し工業用として三千キロワットの「モンド」瓦斯、電機の能力の不足を感ずるに至りたるを以て別に九千キロワットの發電機を增設するに至り又新たに一日百噸の製造能力を有する硫酸工場を新設し、一箇年一萬五千噸の製造能力を有する骸炭工場を設け、地方に於ては道路、市街の整理をなし又た上水道、醫院、學校等を建設したり

...萬圓を增加し、更に之を收入の側より前年度に比較するに於て三百二十三萬圓、安奉線に於て四十二萬圓を增したるに係はり經費の增加は全線に於て二十三萬圓にして...北滿...一般...ては、...の作物の出廻り良かりしと第二歐洲戰爭の影響...を受け...の激增に伴ひ貨物の集散...を數ふることにして...

▼唯遺憾なるは鑛損金百六十餘萬圓を數ふることにして...して數ふ可し...撫順炭坑...十一日不幸大坑の爆發あり、是は一月二月十日更に爆發、何れも會社の財產人命に多大の損傷を與へ、死者遺族の救恤、炭坑復舊費、坑道整理費に要したるものなるが頗る巨額に上りたるが昨今の時局に際せるに係らず、千萬圓の利益金を舉げ左の損益計算書、利益配當案を提出し得たるは欣幸とする所なり

▲損益計算書

一金五千二百四十萬二千四百八圓 本年度總益金

內

金二千七百八十一萬五千三百四十八圓	鐵道收入
[illegible]	船舶收入
[illegible]	港灣收入
[illegible]	鑛業收入
[illegible]	工業收入
[illegible]	電氣收入
[illegible]	瓦斯收入
[illegible]	旅館收入
[illegible]	地方收入
[illegible]	雜收入
[illegible]	利息收入

▲利益配當案

[illegible]

▲かくて、總裁の演說終りを告ぐるや、勵聲會長を呼んで起つもの四五、而も八百長ならぬ質問あるべきを豫想せしめ申候(十七日東京、忠清 記者)

地方通信

仁川

▲皮革會社創立總會　仁川皮革株式會社創立總會を二十二日午後六時より本町千歲旅館に於て開會役員選擧の結果取締役に辻謙之助、倉九百一郎、富士三平の三氏監查役に宮村九三郎、矢切勝治の二氏を選擧し社長に辻謙之助氏を支配人に本間異氏を推擧して散會せり

▲棧習所の落成上棟　大田愚(?)傳習所は將來非常の好成績を以て成り...

▲普通學校　...の開校...

全北

▲森林共同販賣　...

清津

▲清津附近漁況 ...清津地方鰯漁は本月十一日...

李王殿下京都に御着

三島より王世子殿下御同伴にて

三島御用邸に二泊遊ばされたる李王殿下には二十二日午前五時四十分御出門同七時三島驛發列車にて随員一同を随へさせられ王世子殿下御同伴御機嫌麗はしく御出發遊ばされたるが午後四時十分京都驛著岡山長樂館に入らせらる（特派員發電）

桑木蔭　—二十二日植物苑にて—

空巣覘ひ　夕飯前後の宵の内

夜の十二時迄に盗難が一番多い　隙だらけの家は何遍でも覘れる

夏になると盗難豫防の爲め戸締りを一層嚴重にする必要がある、京畿道警務部では頃日京城、仁川、開城、水原等の市街地を初め管内の各警察署、憲兵隊に對して最近四箇月間に亙り盗難の被害件數と其の盗難の

◇被害時間と を基本として實調査をして見た、其の結果に依ると京畿道内で盗難の被害總件數が三千十三件ある其の内午後六時から午後十二時迄の間に盗難に罹つたといふものが一千百十八件で是れが最も多い、而して此の間は所謂夕食前後の宵の内であつて家を丸空きにして

◇外出する者 が多い爲めだ、其の次に多いのは午後一時から午後六時迄の間で八百二件あつた、此の事實から見れば窃盗は深夜又は黎明よりも夕食前後が最も多いことが證明されてゐる、尚其の方法から見れば

◇家人の熟睡 中又は不在の際侵入して窃取されたものが八百七十五件で是れが一番多い、次は家人の熟睡に乘じ錠前を抜き取り又は破壞して忍び込み窃取したものが七百三十件で、家人の隙を窺ふて窃まれたのが四百六件、軒下、物干、路傍、空家等で看守を怠つた爲め盗難に罹つたのが二百十八件で四番目となつてゐる

◇其他戸締り の無いもの、あつても不完全なる爲めにやられた例も尠くない、内地では掏兒にやられることが多いが朝鮮では犯人が主として朝鮮人だけに機敏に活動し得ない爲めか掏摸は甚だ少い、併しながら反對に空巣を覘はれることが極めて多い、是れは要するに賊が泥棒であると同時に被害者が箆棒である

◇隙さへ與へ なかつたら賊は容易に這入れない、常に用心堅固の家であつたならば賊の方が諦めて了ふ、京城市中でも盗難に罹らぬ家は全く罹らぬが反對に盗難に罹り易い家では一年間に何回でも罹る、是れは賊の眼から見ると隙だらけだからである、斯樣な人に限つて『未だ私の盗難品は出ませぬか』とか『賊は捕まりませぬか』と

◇警察官憲に 厭味を並べる向きもある相で其の責めは被害者にもある事は云ふ迄もない、殊に京城では内地居住者の夫れと違つて一家に老人や子供も無い、單に夫婦二人限りといふ極めて氣樂な家庭が多く、外出に際しても家を空巣にして置き打連れて出廻る爲め賊の方でも夫れを附け目にして働くことになる、其他の一面から見れば

◇内地よりも 收入が多い

珍らしい朝鮮の鳥

世界に誇る黄鳥の話

◇コイカル（一名シナイカル） 此の鳥も朝鮮鳥に關する發科に屬する内地に普通にするイカル（鵤）とは少形なること翼の風切の先が白いこと頭部の黒色の部分が多くて額から喉迄及んで居るので直に區別することが出來る然し雌には此の黒い部分が無い、普通のイカルは朝鮮に棲んで居らないが此の鳥は可なりに多く景福宮内にも時によると澤山見留ることがある、體形頑丈で特に嘴が太い、之に豆粒を與へると久しい間嘴の中に含んで廻し廻つた後で漸く啄む、初夏の候涼しい清らかな聲で囀き人の心を樂しませる、本種は朝鮮の外東部西比利亞、支那北部等に棲んで冬になると支那中部及び南部、臺灣等に至る、内地では青森縣宮内縣等に稀りの際迷つて行つたものがあるばかりである、英名をチヤイニース、グロツスビークと云ふ

◇カウライウグヒス 燕雀類中の黄鳥科に屬する候鳥である、大さはヒヨドリ位で體色は鮮麗なる黄色である、[illegible]の黒い[illegible]は其の色から見ても本邦[illegible]、[illegible]の鳥の雌雄[illegible]、滿洲の方に飛んで來るのである、其の飛翔力は亞米利加のクツク教授の實驗によると四十八日間に千二百九十八哩一日平均二十八哩の速力で飛ぶことが證明された内地で此の鳥を採集されたと云ふことは聞かないが小野蘭山日述の本草綱目中に筑前の蛇の島叉は屋久島に飛來する由記載されゐるも如何かと思はれる、世界に流する

◇此頃田舎を 歩くと彼方此方の森の中でよく其の聲を聞く、鶯の樣に囀くた ろ妙音ではないが鄙では一寸耳を傾くるに足る美聲である其の鳴聲から内地人は『カウライウグヒス』と呼び朝鮮人は『ダエクナリ』と云ふ、數羽乃至十數羽群をなして樹樹の間を飛び廻り鳴囀する樣は其の鮮黄と相映じて美觀眼舌に盡し難い、木皮、蘇苔、枝等を集めて樹枝上に巣を造る、卵は白くて濃紫色の點がある、本種は其の色から見ても本邦黄鳥の鳥で支那や印度に棲んで居るのであるが立春の頃に支那た緬甸、滿洲の方に飛んで來るのである。其の飛翔力は亞米利加のクツク教授の實驗によるさ

◇黄鳥の種類 は約二十種あつて何れも亞細亞世界にのみ棲んで居る、序に云つて置くが普通カウライウグヒスと云ふさウグヒスの種類と思ふさ大變な誤りである、ウグヒスは内地の特産である、寧ろ前に述べたオホヨシキリの一科でよく似て居るのである、又大さから云つても體の外觀から云つても大變な違ひであるウグヒスは内地特産で朝鮮に居ないが朝鮮に之によく似て稍々大きなメンアンサ、ゲヒスと云ふのが居る、鳴聲も大變よく似て居るが内地程妙音でない、夫れであるからウグヒスの漢字に鶯や黄鳥の字を當嵌める事は誤りである

呪はれたる女の運命（八）

恐ろしい執著

お梅が一心に情死の方法などを考へて居る間においての有松は熱心にこれから先き喰べて行く法を案して居つた

公判の決定する迄有松は幸町の友人の許に身を寄せる事に成つた、そうして其處から以前東京に居た頃懇意であつた新派劇の村田正雄の爲めに脚本などを書いて居た。

そんな事をして日を送つて行く男をお梅は不思議の者のやうに眺めて居た

『お前さんは一生懸命であはれなお前さんの命に噛り付いて居なさるが何にがそんなに面白くつて生きて居たいんだか妾しにやさつぱり分らんよ』『冗談じやない死んで詰るものかい、お前遠慮は不要ねから、一足お先へ往來りをしたらどうだい』『馬鹿におしでないよ、お前さんそ

も貴男が無罪に成つてくれさへしたらこれに越した事は無いよ』『人殺し博士のお前でもそんな優しい事を考へて呉れてるかい』『それやそうだワ考へて見て分るぢやないかね、同じ叩き毀すなら新らしい無疵の入つた器を壞すよりは新らしい無疵の器を壞した方がいくら氣が好いか知れないぢやないかね』『怖ろしい言ひだなア』有松は心からそう感じた。

二審三審共に原裁判通りで有つた有松は女の執著の恐ろしさと一つは友人の居る關係から釜山の監獄で受刑する事に成つた。

別れには流石に二人共血の涙を絞つた

お前さん健者で勤めあげてお呉れ、あの野郎を殺害けるかお前さんを苛め出した奴復讐は必度妾が爲てやるよ、あの野郎を殺害けるか新聞社を取り潰してやるかどつちかするから見て居て下さいよ』とお梅の餞はこれであつた

しかし男には人にも世にも怨は無かつた、それよりも早く苦しい現狀から脱れ出したいと云ふ望の外には何者もなかつた

んな事の云ふ義理でもなからうに

『あゝ本當にうらやましさへ今更獨りぼつちで十萬億土の旅をやうとは思ひもしない。そうかつて何時までも鰯みたいに泥水を呑んで居るのも辛いし』此の頃二人は顏さへ見れば斯んな氣不味い事を言合つた。

彼等の上には慘目な年が繰り返へされた、やうな慘目な年が暮れて同じ其の二月有松等の公判は開かれて有松は懲役六箇月の宣告を受けた有松はすぐに控訴したが恰度友人が釜山の方へ轉居する事に成つたので有松は川村旅館に下宿して覆審法院の判決を俟つて居たお梅の負擔は以前よりも一層重くなつた。

『ほんとうに妾しやんな辛い思をして

米の小賣値段が下つた

廿二日から桝に五厘方=原因は何か=

白米の小賣相場が桝に五厘方廿二日から下落した、即ち上廿三錢、下廿二錢五厘の品が上廿二錢五厘、下二十二錢となつた、原因は目下京城の正米で輸移出向きが減少した爲めである、尤も昨今の旱魃は此の上共に

天井知らずに押しあげる憂ひがないでも無いが先づ需要多側にはありがたい次第である、然し四月末の十四五錢臺からグンくせりあげた米相場は世間諸物價と平均しないものとは云へ近來稀れな高値であらう

三菱造船所同盟罷工解決

長崎三菱造船所の同盟罷工は萬事を市長に一任して復業する事となれり（大阪特電）

から些少なりとも取られても苦にもせず一面には餘りに警察官憲に對して依頼心が强い如減か幾度となく空巣覘ひにやられるものが多いといふ

昨夜から水道が出る

京城水道夜間の斷水を解除す

久しく旱天打續きし結果府民の使用水量激増し京城水道給水能力以上に及びし爲め四五日前より夜間斷水中なりしが二十日夜の降雨即ち六時半（一坪一斗一升七合）の雨量と天候の關係及び市民一般の使用水量節約に基き豫備水即ち

▲配水池の水位 も昨今稍々恢復の狀況を呈し去る十六日の最低水位三尺九寸より二十一日午後三時頃には十二尺に又二十二日午前十一時過ぎには約十五尺に增加するに至りしを以て京畿道水道係にては二十一日夜間の斷水を解除し二十二日も亦無事給水を爲す筈なるが今後斷水の際は各所交番に掲示する由尚ほ

▲今後天候關係 と市民の使用水量調節其の宜しきを得ば一兩日は斷水の憂を免るゝ事を得るやも知れざる模樣に就き水道係にては此際市民一般の使用水量大節減を切望し居れり

發狂して實子二名を斬殺

攝津武庫郡□吉村河内正樹（三）は二十一日長男正一（二）長女まさ（七）が勉强中を手斧にて頭部に斬り付け斬殺し哄笑し居たり原因は生活難にて發狂せし爲めなりと（大阪特電）

京

愛讀者優待

本券御持參の方に對し一名限卅錢の木戸を廿錢に割引致候

東京相撲 木戸割引券

京城日報社

大田興行中

讀者文藝（一等一名五十錢）

△俗謠『里』

○乳母の里から實梅が屆く嫁女五つ月岩田帶（一等）　京城本町二　浪迺家

△待つた故人嫁しい里へ戻る土産は無事なの女　新堂　門脇紫浪

△嫁れし悲しの女の身かや今宵かぎりの里の月　沙里院　荷木十寸女

△泣いて歸いたあの里言葉甘い樹木な又泣かす　京城　しげる

△鼓く早りに田の水かれて里に雨乞ふ人だかり　京城　高野　誤仙

⊕課題募集規定（雜俳及文藝）

△川柳『瓦』　同　切　同　廿三日

△俗謠『引裂るもの』　同　廿四日

⊕募集規程 ◇一川柳又は俗謠は半紙一枚に書上の雅號又は本名の外に住所氏名明記の事 ▲期日は一週間後▲種類の異る毎に用紙を改むる事 ▲一句又は二句以内の事▲寄稿は總て上段の通り

商況

深川在米特電

二十二日現在高

朝鮮米	九〇、六七〇
内地米	四〇、三二二
外國米	一、七六二、六五三

東京期米特電

廿二日前場　八月限

寄付	二三、〇〇
高値	二三、三八
安値	二三、〇九
止め	二三、三九

大阪株式

種類	拂込	廿一日 前場	後場
宇治川水	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
京阪電鐵	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
東洋紡績	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
合同紡績	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
鐘淵紡績	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
同上新株	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
東洋精糖	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
大阪商船	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
日本郵船	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
同上新株	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
堂島米穀	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
東京新株	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]
大阪株式	五〇、〇〇	[illegible]	[illegible]

大阪三品特電

二十二日前場

六月限	二六、九〇
七月限	二六、七九〇
八月限	二六、九五
九月限	二六、二〇
十月限	二六、八〇
十一月限	二六、三〇〇

大阪期米特電

二十二日前場

寄付	二二、二八
中限	二三、二〇
先限	二三、〇四

下關期米特電

二十二日前場　[illegible]

雜報

細糸布低落

[illegible]

米棉安綿糸布共に一段軟化

[illegible]

綿糸布現物龍レー

[illegible]

銀大豆新記録　去年以來の高値を示せる十錢高

[illegible]

期米大反撥　意外の大下鞘を叩く天氣愈々固し

[illegible]

鮮人向雜貨不振

[illegible]

上騰せる市中値段は相場の變動

[illegible]

石鹸又不勢　製造休止も減産は約二三割方宛

[illegible]

白米小賣値下げ

精白米は昨報の如く卸値段を引下げ押し昨今二十一圓六十錢を唱へらるゝに對し小賣値は過日來高値二十三圓四十錢方の相場ありて本業小賣商人としては如何か暴利の謗らひなきにあらざりしに一昨二十二日迄に一石五十

牛骨と副産物

[illegible]

約十五錢方下

需用多き材料

年額一千噸の蒸製骨粉を得

地方に一頭地を擢んず

悉く不味の狀態

血粉、結締其他利用の途拓く

京城正米

錢方値下

稍々人氣引立ち玄米鮮白共に一變五、六十錢高

形勢大變動

大々的暴騰を演出す

買に九十七丁切の採算上各地方より買物集まり近來地方は此大旱魃に仁川に買出し來る

鞘大に縮少す

縮少二十二丁迄

大混戰大商盛

[illegible]

南大門の廻穀

仁川粟	三〇叺
京城粟	二叺
新義州粟	三三叺
鳥致院粟	三〇叺
沙里院麥	三一三叺
沙里院麥	三四叺
新義州小豆	三九叺

釜山穀物（廿一日）

[illegible]

生魚市場

[illegible]

確實（定期米現物賣買）仁川海岸町 取引所仲買人

迅速（海外電報直接）電話六〇番一六五番 六三一番

廣瀬正次郎

仁川期米

二十二日前場（大々的爆發）

天大阪天候晴で十五錢高の入電二節二十圓八十錢と暴落

閑散大阪三節九十八錢と高移り關門を突破し十九圓の大更に五十錢臺より六十錢と大爆發し高値の儘强硬の成行を示す

市場零聞

大々的爆發す

[illegible]

仁川米豆取引所

二十二日の八月限

寄付	十八圓七十三錢
高値	十九圓六十六錢
安値	十八圓六十五錢
止め	十九圓六十錢
一節	十八圓七十三錢
二節	十八圓八十一錢
三節	十八圓九十三錢
四節	十九圓十八錢
五節	十九圓五十錢

賣買取組高

六月限	百石	
七月限	百五十石	
八月限	三萬九千七百五十石	

青物小賣相場

[illegible]

天氣

晴れ時々曇り

（廿二日午後六時より廿三日午後六時迄）

…遺棄されたるより光藏の名義を騙り同人の實家より騙金せんと六月十五日龜山郵便局より光藏方の家人に…

●小兒溺死 高陽郡知…幸丹里金…頭長男李榮學（二）は十…日午前八時頃外一名と漢江支流の…

一等（三名）佛國人…、二等（五十九名）…

（百七十六名）…

廿一日午後九時釜山入港高麗丸二三…

流燈數千、篝火幾百！

漢江觀火大會

◆六月二十三日（土曜日舊節句）◇午後正八時開始同十一時終了の豫定なり ◆會場は龍山漢江の鐵橋下より ◇麻浦前面に亘る江上及沙上一帶 ◆朝鮮故例の壯絶快絶なる雅遊 ◆交通機關は新舊龍山への二道の電鐵及び鐵道 ◇漢江々岸に蝟集の幾萬觀覽者諸君と ◆流燈數千！ 篝火幾百！ 打揚煙火！ 仕掛煙火！ ◇燎火炎々の大偉觀に歡呼抃舞せん哉

打揚仕掛の煙花燎亂！

本社主催觀火會 設備全く成る

開會豫告の煙火を待つて 漢江附近に參集せられよ

本社主催の觀火會も愈々明二十三日夜を期して漢江々畔に開かるゝ事となれり此の快擧に對する市民の興味は將に灼熱して當夜の壯觀を豫期しつゝあり、一方本社においては

♣過般來より種々準備に著手したる結果已に大體の設備遺憾なく整ひたり、當夜愈々開會と決定すれば午後五時を期して南山々巓に於いて開會豫告の煙火三發を打上ぐる事とせり、豫報煙火の全市に響き渡るを聞かれし人々は奮つて漢江附近に參集せられたし、電車の大増發もあり臨時列車の運轉もあり（昨朝刊南大門驛發の臨時列車午後七時三十分とありしは七時四十分の誤まり）幾萬人の來會者を運搬するに十分なるべし、然して大日本麥酒會社、明治屋等より寄贈の華麗壯美なる仕掛煙火の外に

♣京城に於て始めて打揚ぐる六吋半の大型打揚煙火外五吋の煙火を打揚ぐる筈にてその主なるものは如左

菊後の銀露一。住吉二。淺黄星二。水色星二。金波菊二。銀波菊二。銀鼠咲の赤一。黄鹿子一。滿天白一。黄鹿子牡丹一。九曜星一。菊咲の赤一。花畑一。色小割一。銀鹿子一。（以上六吋半）東菊。錦菊。菊咲の赤。菊先の白。紫鹿の子。禿菊。黄鹿の子。五光星。鹿子連星。菊分炮。銀柳炮。變色菊に五色小割。一連野菊。淺黄鹿の子。小色鹿の子。外銀物。形物。星物。（以上五吋）外數十種

◎驕奢を極むる張勳將軍

會賓堂の盛宴＝晝を欺く白熱燈

世は亂れて麻の如く二百萬の都人徒らに風聲鶴唳に驚きて甯き日とてもなき六月十七日の夜北京王城の錫、拐柳涼しき會賓堂は馬車自動車絡繹として

◎綺羅を裝ふ 貴紳の數々萬斛の綠波を紛ふ芒蓮を隔てゝ管絃鼓箏の響きへ漏ろ、樓上樓下蓋を欺く白熱燈の光錦繡の戸帳に輝く美しさ、見渡せば中央の卓に双頰豊かなる美丈夫の悠然と坐せるは之れぞ

◎四百餘州の治亂亡を一人に背負つた當夜の主人公張將軍其右に眉目秀麗の公子は振貝子か雷震春、段芝貴、張鎭芳の面々數多の武將と綺羅星の如く居並ぶ樓上には王府の上﨟か錦繡の裝に六宮の粉黛を凝す

◎管絃の囃に連れて幾多花の如き小童の清歌妙舞、並み居る人々の讃歎の聲絶ねもせず稍ありて滿座の喝采に迎へられて現はれたるはこれぞ楊貴妃に扮したる張將軍が子と迄契りし王惠芳ありし昔に比し稍年長し色衰へたるも閑雅に﨟長けたる傾國の色、而はこれ貴妃醉酒の長生殿裡

◎春の夜の床しき調並み居る人は恍として醉ふたる如くやんやと囃やす歎賞の聲に張將軍の面に微笑さへ浮の見ゆ此曲を千秋樂として人々は各々家路に辿し後より將軍は幾多一味郎黨に擁されて武裝の自動車は消魂しき音して暗に消ね行く

◎夜は漸涯こして星光爛たり東安門内將軍駐營の過ぐ過れば數十の天幕より漏れ出づる灯も仄暗く哨兵の一人二人、定武の軍士、夢今や闌なり、嗚呼古今の興亡榮枯盛衰、一夕の歡宴、十萬の將卒双の色に鈍あり、明日をも待たず漁陽の鼙鼓地を動かし來らんも覺らずや（北京特信）

◎勇敢なる我が武裝商船

危險なる地中海を縱横に航行

最近接手したる報に依れば佛國政府の傭船として二月一日神戸を出發せし和田丸（三千三百四十三噸）は四月十七日ポートセット著と共に武裝し砲手として佛國水兵三名乘組み翩翻たる日章旗の下に威風堂々危險なる地中海を縱横無盡に航行しつゝあり之れ我社外船武裝實行の嚆矢にして同船は六月十日マルセーユに向けモロッコのカサブランカ港を發し其航路は敵艇の横行する事蜂の巣をつゝけるが如き危險區域なるも備砲に都大の信を繫ぎ航海を繼續し居れり（大阪特電）

念は概して神經過敏に傾いて居ろさうだが最近歐露から歸つた人の話によるとタシケント鐵道の起點サマラ地方では今にも日露戰爭が開始されるとか或は哈爾賓や浦鹽には現に日本軍隊が配置されてゐるとか奇怪な風說が眞しやかに流布され新聞紙の號外まで發行して飛んだ人騷せを演じてゐるとの事である、識者や吾々日本人の眼から見ると誠に噴飯に堪へぬが是れは無論憎むべき獨探の仕業で露人の對日感情を阻害する爲めの苦肉の策である、又假令夫れが多少の事實を含むとしても日本が斯程重大視せらるゝ事は一種の興味とし て吾人同胞は此際一層の自重と冷靜の態度を持する必要があらうと思はれると（哈爾賓）

渚の砂

■九名を生埋 鹿兒島縣下では十六日豪雨の爲め非常な損害を蒙つたが姶良郡國分村居住大分縣人土方尾崎ホ松（四三）方に崖が崩落して家を埋め家族六名は即死し同居者三名は負傷した

■高師生と娼妓 鹿兒島生れの京高師學校生徒大久保榮司（二六）は十七日午後東京深川の娼妓稻田いし（二四）を伴れ千葉縣船橋在の山中で合意の短刀情死を遂げた

■女大賊捕まる 大分縣宇佐郡糸山村生れ門司市湖町二丁目按摩業田子森福太郎の内縁の妻吉村たけ（四四）は離縁して獨立に商業を初めやうと思ひ其の資金を得るため五年間に一千餘圓計りを盜み疊の下に現金五百三十圓計り匿して置いたのが露顯

■親子連れ情死 群馬縣勢多郡敷島村本町石工植木吉造（三二）妻いく（二〇）の兩人は家庭の不和を悲觀し夫婦の間に生れた彩瀨（一）を中にして親子三人抱み縛り合せ十六日夜東武鐵道線路で轢死を遂げた

■四十一歳の壯丁 栃木縣芳賀郡…村…（四一）は鍛冶職から柿色著物ばかりを著通してゐたが此度出獄したもので徴兵檢査を受け首尾よく合格したので今年の十二月には入營するさうだ

■三つ兒に五圓 鹿兒島縣肝屬郡岩川村笠木正典（二九）妻わさ（二三）は男、女、男の三つ兒を産み母子共に健康だが貧困の爲め養育料扶助を縣に願ひ出て金五圓を頂戴した

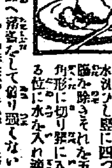
◎植物苑の演奏 李王家洋樂隊にては廿四日（日曜日）午後二時より四時迄昌德苑内植物苑に於て左の順序に由り演奏會を開く筈なり

一、行進曲（草牌ソウサ作）二、序曲（盜心ある鵲ロシニ作）三、圓舞曲（チロフレ夫及びチロフ）ステロツツ作）四、劇曲（鍛冶屋ゴーノ作）五、短唄（沖の白帆未詳）六、序曲（鯨客の通足ゴーノド作）七、メンネイセル歌人の唱歌行進曲ザグナル作

◎才進展覽翻智 昨年佃人展覽會を開き て多大の好評を博せし當市の書家島田才進氏は本年もまた二十三四の兩日南大門通り鍾路小皮本町の各所に於て其の作品展覽會を開催す本會への出品は紙本絹本約四十點の外多數の扇子小屏物あり又其の門下荒崔、蔡崔、壓丸三氏共の他各會員寄贈品等ある由參觀随意なり

◎新案商旗掲揚器 今回市内壽町八番地太田誠五郎が新案に係る國旗掲揚器は其の體裁優美にして長き竿に取扱の不便を除き軒下の突起も除り多大の好評を博しゐれり

◎丸一呉服店の浴衣デー 京城本町丸一呉服店に於ては二十三日より二十七日迄五日間浴衣デーを開催する由なるが最新流行の新柄澤山取揃へりと



▲南瓜の胡麻醋かけ 南瓜を又はたわしでよく洗ひ皮を少し除きそれを五分位の四角形に切り鍋に入れて被ぶる位に水を入れ適宜の砂糖と鹽とを加へ落蓋をして餘り强くない火にかけて暫く煮込み汁が半分位に煮詰つた時鍋をおろし深目の皿に盛り分けます次の胡麻醋をかけて出します胡麻酢の拵へ方は黑胡麻を炒りながら擂鉢に入れて擂り胡麻から油が出る位まで擂りそれから砂糖少々加へなるべく醋を少しづゝ加へ程よい加減のどろ〳〵にのめたものです

◎擔軍を荷車で派出所に持込む 京城齊洞金順萬（三三）觀鵬洞辛明順（三三）舟橋町金永安（二一）の三名の擔軍は二十一日午後三時二十分頃櫻井町一丁目山下某が棄てたる舗後製の古き酒精を拾ひて多量に飲用し黄金町前の路傍に打倒れ人事不省に陷りたる騷ぎに本町署より係員警察醫出張し荷車にて派出所に持込み手當せしかば酒精中毒のことゝて何れも二十二日午前五時頃恢復したり

◎奇怪な風說の種を蒔く獨探 北滿西北利亞方面では近來往々日本に關する種々の流言蜚說が行はれる孰れ低級な露西亞人間の判日割…

女子の本分

▲料理の出來ぬは女一生の損

▲禮法を知らぬは女一生の耻

▲一擧兩得の妙案 女子の本分は、婦道を守り、家事に專らなるにあり茶の湯、生花、音樂等の如きは、趣味を向上せしむるに必要ならんも、更らに肝要なるは、家庭料理を研究し、禮儀作法を習得するにあり。女子にして此の心得なくば、如何に趣味の向上を努むるも、遂に實務的婦人さなる能はずして、女子の本分を盡し難かる可し。家庭料理の研究は日々三度の食事を、經濟に、美味に、また滋養あらしむるを得べく、禮儀作法の習得は、日常の座作進退に度あらしめて、恥はぬ要點なる可く、女子たるもの、必ず習得せねばならぬ事ども也。

されば婦人界近來の傾向さして、女子は何人も料理の研究や、禮儀作法の習得に心を用ひつゝあるが如きも、何れも最良の講習法無きに惱むが如し。

▲板垣伯夫人は 此點に留意し夙に東京割烹講習會を設立し、同所より講義錄を發行し、家庭の婦人に、坐ながらにして、料理を、禮儀作法を、容易に講習し得るの便宜を與へ、實務的婦人の養成に心を盡しつゝあれば、今茲に同會發行の家庭料理講義錄の内容を紹介すべし。

▲年中行事さ料理 ▲正月さ道儀 ▲雛の節句 ▲端午の節句 ▲盂蘭盆 ▲七夕祭 ▲十五夜 ▲重陽の節句 ▲七五三 ▲大晦日 ▲除夜 等の年中行事は趣味ある諸式なし、其の料理を附するに其の料理を以てし、尙 ▲誕生祝 ▲出產祝 ▲初節句 ▲還暦、喜の字、米の祝 等、人一代の行事も、悉く詳細に說明し、其の料理法を詳述しあり。

▲日本料理科 ▲各種會席料理 ▲三汁八菜 ▲二汁七菜 ▲一汁五菜 ▲一汁三菜 等の日本固有の料理を始めさし ▲家庭向き料理 ▲即席料理 ▲晩酌料理 ▲季節飯の炊方 ▲老人、小兒、病人の食物 等、實益を趣味を兼ねる記事頗る多し。

▲西洋料理科 ▲歐洲各國料理 ▲米國の料理 ▲正餐の獻立 ▲略餐の獻立 ▲日常料理 ▲一品料理 ▲パンの製法 ▲ニユーロンの及び洋酒の入れ方まで西洋料理に關する事項は、詳細に說明しあり。日本料理、西洋料理の採さ相俟つて、本講義錄の中心記事と思はる。

▲支那料理科 支那料理は、最も進歩せる料理なり。本講義錄は其の點にも…

▲和洋菓子科 實用に家庭の娛樂を乘れたる高尙なる和洋兩様の菓子製造法を詳述す。

▲漬物 漬物は日々の食事の必要品にして、鹽加減等の頗る困難なるは親ら手を下したるものに容しく嘆ずる所なり。本講義錄がこの點に心を用ひたるは嬉しけれ

▲禮儀作法 料理の講義錄に此の欄あるは、同會目的のある所を察し得べく、編輯の苦心も亦此處にあるべし。此の欄には ▲日常進退ン座作 ▲男女客衣心得 ▲和洋食卓法 ▲嫁入り、媒酌人の心得等まで、凡ら心得ねばならぬ禮儀作法に、悉く圖入にて說明しあれば、何人も容易に會得するを得べし。

▲本講義錄の特色 本講義錄の特色は、其の記事が悉く實習の結果たる事なり。同會には附屬の女子割烹學校あり又讀節研究會あり、何れも斯道の專門大家を以てして、其の講義實習せるものを、直ちに記述したるが本講義錄なり。されば本講義錄が他の講義錄と全く趣を異にせるは勿論、文章平易、總振假名を以てしたれば、何人にも容易に領解さるべし。而して其の講義が常に季節を追ひ、一も季節外れのもの無きも、亦この講義錄の長所と云ふべし。

▲會員募集 目下同會は會員を大募集中にして、此の際の入會者には、種々の特典あれば、入會の最好機會なるべし。會費は一ヶ月三十五錢。三ヶ月一圓。六ヶ月一圓九十五錢。一ヶ年三圓六十錢なり。

▲入會の手續 極めて簡單にて直ちに會員として送本し、會費は其の地の郵便局より集金に行く故、何の手數も無し

▲五大特典有り 入會金免除、料理必携進呈、六ヶ月前納者には…、一ヶ年前納者には記念メダル及び婦女通鑑を進呈す

▲内容見本 希望者には、郵券六錢送れば、遠慮なく新料進呈すと云へば、直ちに

東京本郷元町一ノ三 東京割烹講習會

へ申し込まるべし。尙ほ同會は振替口座東京一九四一〇番。電話下谷五六九二番なり。

一口頭其時々の事 六月廿四日 同廿五日
▲下旬付（云ひ出した） 同廿六日 同廿七日
▲稲め 同廿七日 同廿八日
▲稲駈（土產） 同廿八日 同 廿九日
●何者何號と明記に限る ●日報編輯局係名文藝係 ▲宛名は京城…
廣告者には五十錢書籍券を呈す

▼朝鮮ノ行政區劃一覽出ヅ▲

司法大臣松室致閣下題字 國語調査主任加藤貞太郎先生序文 參事官小笠原寬先生序文 法政大學校友 關西大學校友 越智唯七編纂

新舊對照 朝鮮全道府郡面里洞名稱一覽

大正六年四月十日現在總クロース金文字入菊版千百五十頁定價金參圓

曩日總督府及各道廳ニ於テ一大廢合セラレタル府郡面里洞ハ土地調査ト相俟テ朝鮮全道ノ行政區劃ハ確定セリ然レトモ此上不便此上ナキ折柄本書ヲ編纂セリ本書ニハ道、府、郡、島廳及面事務所ノ所在地ヲ示シ末尾ニ朝鮮ノ沿革、日、鮮、滿、西暦ト對照年號ヲ示シ管區數、人口、戸數、道路里數、各道ノ政務、交通、産物、名所舊蹟、温泉其他ノ概況ヲ掲ゲリ、各官廳ヲ初メ政治家、實業家、學者、交通、産業其他荷モ朝鮮ニ關係ヲ有スル士ノ須臾モ缺クヘカラサルノ必携書ナルコト敢テ多言ヲ要セサルヘシ此際實價ニ等シキ價格ヲ以テ發行セリ部數ニ限リアリ諸賢速ニ購求セラレンコトヲ請フ

發行所 京城府公平洞五番地 電話一四五〇番 中央市場

ジビリゼーシヨン

二日目引續き滿員御禮

米國大統領ウヰルソン閣下御出場名譽大寫眞

▼土曜、日曜日は特に晝夜二回開演

跡三日間限り 大正館

車輛機械油 輕重油 製造販賣

浪速グリース 日本西部朝鮮支那一手販賣

信濃電氣會社光線印カーバイト一手販賣

岸商店

本店 門司市露月町 電話五一五番
出張所 支那靑島野山通 電話七四番
製油所 新濱市關屋大川前 電話三二三

光線カーバイト南鮮一手特約店 福榮商會 釜山辨天町 電話三三九番

大阪大歌舞伎

義經千本櫻大下の狐忠信の名優 澤村源之丞一行出演

初日二十二日、二十三日藝題

前 東土産「廓の達引」 六場

切 義經千本櫻 吉野山より御殿場迄

大道具大仕掛けにて御覽に入れます

入場料 特等九十錢、一等七十錢、二等五十錢、三等二十錢

六月廿二日より二十八日迄 日延なし

京城 壽座

神經衰弱特効

ユーキリン

榮養ヲ增進シ神經衰耗ヲ補フヲ以テ神經衰弱、陰萎、榮養不良、結核諸症、腺病、重病回復期ニ適ス

粉末 廿五瓦入金七拾五錢 錠劑 百錠入金八拾錢

本品ハ帝國大學教授本邦蛋白化學ノ泰斗タル鈴木博士ノ創製ニ係ル吸收性同化性ノ理想的有機性燐劑ナリ 說明書進呈ス、各地有名藥店ニテ販賣ス

東京室町 三共株式會社

眼鏡專門 製作及輸入 宮川大學堂

京城府南大門通り一丁目 電話二九五九番 振替京城一二九番

▲各眼病院眼科醫用達指定眼鏡調製眼鏡一切に關する質問を歡迎す
▲明細定價表を發行致し居り候

明君道中記

第百八十四席　田邊南龍口演

松平長七郎はざゞんざの松の根形に腰を掛けて休んで居らせられると其の前を通りかゝつた二人の侍、口三味線で義太夫を語りながら来たから長七郎打笑ひ 長「コレ／＼其處へ参る武家、待て」と聲を掛けられて彼の侍酔ては居るものゝ大小の手前些か氣まりが悪いものと見えて顔を赤らめ 侍「お呼びなされたは我々でござるか」長七郎の服装を見ると葵の御紋の附いたる召物であるから嫌き御方と思つて両人は大地へ両手を突へて居りまする、長七郎は 長「今此處で聞いて居つたが其方共の義太夫は大分面白い、一段語つて聞してくれイ」侍「甚だ恐入りました、洒落酊をいたしましてたわいもないことをいたして恐入ります」長「イヤ／＼然うでない、三味線と云ひ義太夫の節と云ひ却々上手だ、さア所望いたす語つて聞せイ」と云はれたから二人の侍は驚いたが仕方がございません 侍「左様なれば」と義太夫を唄ひ出すと、一人は刀を抱へて 侍「ヤーデン／＼」と三味線を彈出す、一人は呻吟出す、イヤ滑稽なことでございます、長七郎始め宇平次宅兵衛も思はず吹出した、二人の侍は刀を投出して 侍「何うぞ是にて御免を願ひます」長「宜し／＼免し遣はす、太儀であつた、褒美として此を遣はす」と白紙へ何やらサラ／＼と書いて封を為し 長「然て其方共は何れの藩でござる」侍「我々共は紀州の藩でございます」長「左様か」と仰せられて上書に松平安藝守へ　駿河隠士より　と認めた 長「其方共江戸表へ参つたら安藝守へ此の書面を遣はし能う云ふてくれイ」と仰せられ其の侍はホツと息を吐て道々の讒で其處を逃出したが、間もなく江戸表へ著きまして安藝守殿へ御目通り且つ其の書面を差上げますと、安藝守へ駿河隠士とあるから、何事なるかと是を披いて中を御覧になりましたが隠士としてあるから、何事なるかとニヤ／＼お笑ひなすつて 安「コリヤ其方共両人は遠州ざゞんざの松にて北の丸様にお目通りをいたしたのか」侍「北の丸様と 安「駿河大納言公の息長七郎君である 侍「葵御紋の召物故嫌き御方のみと心得て居りましたが長七郎君でございましたか 安「如何にも長七郎君である、知らぬこととは云ひながら北の丸様に御目通りをいたしたは果報なことであつた、侍「恐入り奉ります 安「就て書面にも認めてあるが何か其方共義太夫とやらを語つてお慰め申したといふことであるが左様か 侍「イヤ恐入ります 安「能を云ふてくれと具申し上げた、就て其方共が義太夫を語るとは予も知らなんだ、能ある者是を秘すとか憎い奴じやな、一段語つて予に聴してくれ」と云はれて両人は驚いたが逃出す譯にも叶はず仕方がないから道り始めた、相變ず一人が閂を三味線の様に撥へデン／＼と弾き出すと一人は頬に手を當てかゝる声を張上げて唸り出したが、聞いて居る人々は笑ふ譯には叶はず可笑いのを堪へる其の辛さ一通りではございません、両人は長七郎の前で語つたよりも殿様の御前であるから猶辛かつたと云つたが是は然うでございませう、安藝守お笑ひなすつて 安「イヤ其方共の義太夫と云ひ三味線と云ひ北の丸様の定めし御意に叶つたであらう、褒美として盃を遣はす」と御盃を下された上に両人へ二十石宛御加増を下し置かれました、何卒が仕くせになるか分らぬものでございます

京染呉服商 まや田 (電話…) 7 書画用 紙表具[illegible]

六月二十四日 [illegible]
福五月六日丁酉 不命三碧木平歸滅
[illegible]

演藝案内

浪花館（明治町 電話二六〇）▲女流浪界の泰斗 濱澤夏菊一行 ▲後藤又一郎（菊若）▲小栗判官（吉田奈良子）▲幡随院長兵衛 ▲千両幟 [illegible]

壽座（電話七五八番）▲大阪大歌舞伎 澤村源之丞一行 六月二十四日より 初日廿二日藝題 前 東土産「廓の達引」六段 切 義經千本櫻 吉野山より御殿 [illegible]

大正館（櫻井町 電話八七三）[illegible] ▲米國トーマス、エイチ、インス會社特作品○戰乎？平和？『シビリゼーション』全十卷 [illegible]

壽館（京城 電話一〇三）▲竹本彌島太夫歡迎 師匠淨瑠璃會 [illegible]

有樂館（早川演藝部直營）[illegible] ●世界的 [illegible]

黄金館（電話一六三七 六五二）[illegible] 「ボーリン」[illegible] ▲新派悲劇「朧月」[illegible]

公告

常部臨時建築科ニ雇員若干名採用ス詳細ハ當部又ハ京城府廳門前掲示ヲ見ヨ
大正六年六月廿二日
朝鮮駐剳軍經理部

工事請負入札廣告中訂正

六月十九日工事請負入札廣告中六月十八日ヲ六月十九日ニ訂正ス
朝鮮總督府營林廠

廣告

拙者儀今般整理ト必要有之拙者に對する債権未整理の分は御手数ながら來る二十三日迄に其債權を御申込被下度候也
大正六年六月二十一日
仁川米豆取引所仲買人
齋藤榮之助

かつけ ヱ 尾崎 糠精
村井弦齋先生命名實驗證明　販賣元 東京 尾崎兄弟商會　全國藥店に有

男のひみつ病
無病の人も試よ
内外醫科大學御採納 東京順天堂病院 生殖器 專賣特許 [illegible]
東京京橋本材木町三ノ二五 大阪市北區北森町一番地 新療法研究所

一週分を試よ!! キツト効驗現る!! 健脳丸
主效 脳充血 神經衰弱 脳神經衰弱症の人 [illegible]
本舗 東京 大阪 丹平商會藥房

イケダ小兒病内科醫院
京城三越呉服店前へ入る旭町四丁目 電話（醫院）一二三四 （自宅）一八八〇 池田季郎

猿印 月虎印 のみとり粉
帝國醫科大學卓効證明 内外國博覽會賞牌受領
南京虫、蚤、虱、油虫、蟻、蚊等全滅保證
かとり線香 滅蚊線香
製造販賣所 紀州有田郡北湊 大阪船場南二丁目 上山静藏鑒製
INSECT POWDER 上山静藏鑒製

内科 胃腸病 診察夜九時迄
京城本町一丁目 石川醫院 電話一二三七 九二〇九番

淋病新藥 ツヨール
下山藥學博士、安松藥學博士證明、田中藥學博士實驗、朝比奈藥學博士、岩川醫學博士證明、笹川醫學士、加藤醫學士、山田醫學士實驗の結果理想的内服治淋劑と確定せる
發賣元東京 ツヨール商會 全國一手販賣 大阪道修町三丁目 田邊五兵衛
各府縣藥舗に販賣
▲本品は殺菌力を有し且絶對に胃腸を害せず ▲膀胱カタル、尿道炎、睾丸炎、腎臓炎、前立腺炎等其他一般急性慢性淋病に偉効を奏す ▲説明書無料贈呈す

一度親めば忘るゝ事の出來ない この美味! この滋養!!
誰人も召し上れ――!
美味滋養 蜂印香竄葡萄酒
朝夕飲用せば一生涯健全なり
東京日本橋 近藤利兵衛

クキクヨ ホシ下痢止
特約店 京城府太平通二丁目三〇五 キムラ藥房
定價 10、20、
▲急性慢性下痢 ▲胃腸カタル ▲吐瀉、腹痛 [illegible]

消化と害けし 仁丹
ボツ／＼と悪疫の流行する時分誰方も仁丹召上り御用心が肝要!!
金言 功成り名遂げて身退くは天の道（老子）

"PINE"
是れ！是れ最高能率を有し最も理想的なパイン萬年筆を直ぐ御買ひなさい!!
大日本政府登録 米國製平十四金「イリジユーム」付ペン（責任保險付）
堅牢無比
附言 パイン萬年ペンは自然の破損又は具合の節は滿一ケ年間交換又無料修繕
完全なる設備と老練なる技術者に依り各種萬年筆即時修繕
東京パイン萬年筆出張所 京城旭町二の八
發賣元 京城大平通一丁目 京城日報代理部
京城本町二丁目 ウツボヤ書店

純良石鹸 鶴の印
　京　淺井支店製

第三版

京城日報

六月廿三日
（夕刊と合せて八頁）

本紙定價　一部金二錢五厘　一ヶ月金五拾[illegible]
廣告料　[illegible]
發行兼編輯人　奥田直[illegible]
印刷人　小川三之[illegible]
京城太平通一丁目
發行所　合資會社　京城日報社
電話番號　[illegible]　振替貯金口座京城三〇〇番

京城日報

露國の出處

露國政府及び國會は、今猶ほ戰爭を繼續するの意氣を示して渝ることなし。然れども世間既に、露人復た闘を爲さゞるを疑ひ、其前途に懸念するもの多かりき、頃日、英國派遣內閣員ヘンダーソン氏、及び駐露大使ビユカナン氏が、露國內閣會議に列して、長時間會議を遂げたりと報じ、今又、米國特派大使ルート氏が、露國內閣會議に臨みたるを傳ふ。內閣會議に、外國人を參列せしむるといふことは天下希覯の事なりと雖も、露國の禍福は、協商國の利害に關すること、甚だ大なるのみならず、露西亞自身の存亡、亦此に定まらむとす。是れ、係諸國の、露國の事に眷々たる所以なり。

今日、露國の政治的中心は、國會にありと稱し、政府は則ち、國會の勢力を代表して立つものと爲すも、其實際の權力は、依然兵士勞働者團體にあり、兵士は戰爭に倦み、勞働者は自己の階級の利福を求め、之を指揮誘導するものは、則ち社會主義者、無政府主義者の類なり、其志既に國家にあらず、其の主張する所、往々人の意表に出るものあるは、蓋し、已を得ざる所なり。彼等は夙に、非併合主義を提唱して世間を驚かし、去月政府を改造して、社會黨勞働派員をして、內閣の主要地位を占めしむるや、益々其主張を貫徹するに力めて、忌憚する所なし、最近、露獨單獨講和交涉、頻々たるを傳ふるものあり、其の獨逸側より出るものは、或は機略を含むやも知るべからざれども、露國兵士勞働者の、平素の徑行より推すときは、其事體亦略ぼ知るを得べく、外國電報の、瑞西を介して、交涉往復を重ねつゝあることを報ずるは、恐くは多少の根據を有するものなるべし。

露獨兩國間如何なる交涉ありや、吾人、未だ之を詳かにする能はざれども、少くも其戰線にては、兩國軍隊は、互に相闘ふを避け、事實上休戰狀態に在りと云ふを妨げざるなり、而して、露人切りに、非併合主義を云ふに對して、獨人亦露西亞に向つて、領土分割を要求せざるを云ひ、更に轉じて、英佛諸國をして、其固有の領土を放[illegible]むべきことを提唱す、其の人[illegible]極まれりと謂ふべきな[illegible]謂、非併合主義なるも[illegible]し、其獨逸の爲に、[illegible]露國の領土を、彼に[illegible]なきことを希望するにあ[illegible]坦丁堡及びダルダネルス海峽の[illegible]は、露人甞て、手を觸れざる處なるのみならず、其志、既に戰にあらず、其を獲得するの望みも亦これ無きを以て、此理想的希望を棄て、自己の領土を回復せむと欲するに過ぎず、然るに獨逸は則ち、此非併合主義に附會して、露人を籠蓋し去らむとするのみならず、却て、英佛諸國をして、其固有の領土を放棄せしむることを提唱す、其詐謀、甚だ惡むべきなり、今日露人にして、若し獨逸の爲めに欺かれて、單獨講和を企つるが如きことあらば、彼自身は土崩瓦解を免かれざるのみならず、協商諸國は一層自衞の必要を感じて、益々獨逸と相爭はざるべからざるに至るや論なきなり。

朝鮮の教科書（四）

編輯課長　小田省吾

一　普通學校教科用圖書（其四）

斯くて既記の如く明治四十四年八月に至り朝鮮教育令の發布あり、次で普通學校規則等の制定を見るに至りたれば、直に教科書の稿を起し、先づ國語讀本より始め、漸次他教科に及ぼし、大正元年十二月國語讀本の一部分、大正二年六月修身書の一部分を刊行したるを始とし、成るに從ひ之を出版して普通學校に使用せしめ、本府訂正の前記舊教科書に代らしめたり。其の總數（生徒用教師用共）十一種三十五冊にして、此の外別に修身掛圖四軸を製し、又修身書農業書の朝鮮譯文を刊行し、餘す所僅に算術書生徒用三冊●圖畫帖四冊●朝鮮語及び漢文讀本卷四一冊のみにして、是等は皆何れも大正六年度內に完成せらるべきものとす。

次に各種教科書の內容に付說明を加ふるに先ち一言すべきは、普通學校教科書使用に付ての法規なりとす。普通學校規則第二十二條には

普通學校教科用圖書は朝鮮總督府の編纂したるものを用ふべし但し朝鮮總督府の編纂したる教科用圖書なきときは朝鮮總督の檢定を經たる教科用圖書又は朝鮮總督の認可を受け他の圖書を用うることを得

と規定せらる。されば苟も普通學校に於ては必ず本府編纂の教科書を使用せざるべからざるは勿論、同程度の私立學校に在りても殆ど之と同樣なり。即ち私立學校規則第九條に

私立學校の教科用圖書は朝鮮總督府の編纂したるもの又は朝鮮總督の檢定を經たるものを用ふべし

前項の教科用圖書なきときは朝鮮總督の認可を受け前項以外の圖書を用ふることを得

とあるも、朝鮮總督の檢定したる圖書極めて稀少なれば、結局本府編纂の教科用書を用ふべきものにして、實際今日に於ては四百有餘の官公私立の普通學校及び一千有餘の同程度各種私立學校に於ては、何れも本府編纂の新教科書を使用しつゝあり。

併合當時事情上陳の如くなるを以て、一方學校の施設著々其の步を進むるに伴ひ是等諸學校に使用すべき諸種の教科書を同時に急速に具備せしむる必要あり、而て之が編纂出版の如きも比較的少數人員の手に依りて急激に就せしめつゝあるを以て、能ふ限り愼重周密の態度を以て事に從ひたるも尚多少の遺憾なきを保せず、且又朝鮮に於ける各般の事物は駸々乎として日に月に發達變遷しつゝあるの時なるを以て、教科書內容の如きも亦訂正改纂を要すべきもの陸續接するの有るに依り、該教科書一旦完了の後は直に調査して之が改訂に着手する豫定なり。是より以下順次普通學校教科書の編纂要旨に付、各教科目毎に簡明に說述すべし。

隣邦を奈何（十）

……對支國策を確立せよ

中島生

留學生の待遇

日本に留學して、日本の大學乃至は專門學校等の課程を完全に修了し、卒業證書を携へて芽出度く歸る靑年は、日本に對して好意好感を持つものが多い。學歷といふものは、一生附き纏ふのであつて、銘々夫々の學歷を自負すると同時に、學歷を得た國の事は、自然と懷かしいのが人情である。併し、酒に荒み女に溺れ、可惜學業を中途に廢して歸つた者は藝者や淫賣買の味と、受けた輕蔑の不快の外は、得る所が少ない丈けに、どうも日本に對して實際の好感を有たぬやうである。過般記者が浙江省の杭州に行つた時、瀨上領事の話に日本留學生を最も多く出す所は浙江省であつて、浙江より行つた連中は、皆眞面目に勉強して、立派に修業年限を積んで、卒業證書を得て歸る者が多く、彼等は皆日本に對して好感を持つて居るとの事であつた。

支那はまだ〳〵自力で大學教育の普及を期する事はできない。記者は國立北京大學を參觀したのであるが同大學は文科、理科、法商科、工科と云ふ風に分れユニバシチーの體を具へ、學生は千五百人位と聞いたが、要するに形式的に流るゝ所多く、內容の充實した所が少なく、大學と云つても多寡の知れた淺薄なものと思つた事である。民衆四億の中の有爲の靑年に高等教育を施すと云ふは大事業である。遼遠なる前途は知らず當分の間は海外留學生を派遣する外致方ないのである。隨分歐米に學ぶ者も多い。併乍ら彼等の實力は疑問である。或は支那人として、日本の今日あるは、歐米先進國の文物を急速に吸收したる爲めである、日本を範とするよりは直接に歐米の學識を子弟に體得せしむるを以て、得る所大なりと做すかも知れない。成程歐米に學んだ者の中に、明智達識の士もあるであらう。然れども之を槪觀すれば外國語に堪能な者は出來るかも知れぬ。洋服の著こなし、洋食の喫べ方に通を得た者はあるかも知れぬ、乍併肝腎の仕事に至つては、日本留學生の方が、遙かに實際の間に合ふらしいと云ふ事である。記者が支那を一巡した時も、到處に日本の學校出身者が要路に立つて居るを見た。政府部內でも、次長位の最も手腕を要する地位には、日本留學生がチヤンと坐つて居て、快活に仕事を爲て居た。日本から歸つてからも克く日本語を忘れずに、日本語で流暢に話して吳れたのを愉快に思つた次第である。法律の條文なども日本流の字句が多いので、西洋に遊學して歸つた者よりは、日本留學生の方が、取扱に馴れる事も早いと聞いたのである。

有爲なる支那の靑年を、日本の學校で教育すると云ふ事は支那の爲めにも最も有利であるは勿論、日本の爲めにも頗る好都合な筈である。日本の社會の中堅、智識階級の代表者たるべき靑年學生を、日本に收容して、日本の制度文物の中に於て、學識を修得せしめると云ふ事は、日本の爲めこれほど有利な事は無い。從つて支那人留學生の待遇を一層今日よりも改善する必要があると思ふ。折角志を抱いて來たのであるから、充分に之を教養して、立派な紳士たるの資格を具へしめ娓を付けずに歸してやる丈の責任は、日本人として持てよい筈である。彼等を輕侮する事なく、彼等を誘惑する事なく、一視同仁の美はしい精神を以て、彼等を保護すると同時に、指導啓發したいものである。若し事情が許すならば支那人留學生に對しては、多少の物質的補助を奮發してもよいと思ふのである。其處へ行くと米國は中々味な事をやつて居る。と云ふのは、例の義和團事件の際の賠償金として支那は年々少からざる借款元利金を列國に支拂ふ事になつて居るが、米國は千九百八年になつて、自國が支那より得べき所の金額中一千餘萬弗を減免して此の金を以て毎年支那から米國に留學生を派遣させると云ふ事にして居る。此位の奮發がなくては眞に支那人と交つて、親善關係を深うして行く事は困難である。支那留學生の待遇改善並に、之を多々益々誘致する事は、日本の爲に重要の意味を有するのであつて、靑年の心を繫いで、以て日支親善の一大連鎖たらしめん事、吾人の切望に堪へぬ所である。

新小說豫告

『誰』

布施生譯

探偵手段の推理的な點に於て彼のコナンドイル師の師匠株であり而もドイルには見當らぬ人情の絡んだ此の『誰』の作者はエミール、ガボリオーであつて探偵物と云へば大抵は人情に遠いけれど之れは其の點に於ても遺憾がない局面の變化の多い事は今喋々を要せね近く朝刊一面に連載すべし必ずや我愛讀者諸君は大喝采を以て歡迎さるべく期して疑はぬのである乞ふ掲載を待たれよ

祝觀火大會

新古衣服商　金子奥市商店　龍山元町二丁目電話一〇五

こまや　竹村材木店　龍山印刷局前　電話五二

植西呉服店　龍山元町二丁目電話四二八

白鶴光武　食料品商　松屋商店　龍山元町二丁目電話六六一

食料雜貨商　中谷商店　龍山元町二丁目電話三三九

手打生そば　東京　更科　龍山元町二丁目電話四二

和洋御料理並に仕出し　うなぎ　吐月　龍山元町二丁目電話六〇一

祝觀火大會

セメント鹽販賣　龍山製鹽所　龍山元町四丁目電話四〇七

うなぎ　宇田商店　龍山元町四丁目　電話二五

中村運送店　龍山元町四丁目電話三四八

運送業　エツチ商會　龍山元町四丁目　電話二〇

食料雜貨商　京藤商店　龍山元町四丁目電話四六四

ミルクキャラメル
雨期の健康を保全す
ポケット用並御進物用
各種製造販賣元　藤製菓所

他ヲ貶セズ我ヲ慢セズ
キリンビール
公平ナル御批評ヲ希フ

宮內省御用酒
天下逸品の灘釀
菊正宗
販賣店到る處にあり
朝鮮發賣元　合名會社　本嘉納商店
釜山倉庫部（電話園三一番　振替京城二一七三番）

誰方が幸運の方でせう
拾つた御方にはビール一打宛進呈
京城日報社主催漢江觀火大會の壯擧を祝する微衷を以て當日午前七時過ぎより弊所寄贈の打揚花火十發の中にビール一打引替券數十枚を仕込み打揚撒布可致に付き御拾得の上南大門通弊社に御持參か又は電話にて御知らせ下され候へば道の遠近を不問
サツポロビール大瓶壹打宛
無代御贈呈可申上候
京城南大門通
大日本麥酒株式會社京城出張所

第卅九回特別帝國議會

▲各派交渉會

衆議院各派交渉會は二十二日午前十時四十分本會議休憩中議長室にて開會、正副議長、書記官長及び各派幹事出席左の事項を協定し十一時二十分散會せり(東京特電)

一、開院式奉答文起草委員は十八名とし其の中特に純無所屬より一名の委員を加ふ

一、從來の先例に據り月、水、金を委員會日とし火、木、土を本會日とし質問日を火曜日とする事

一、來る二十五日は本會議日に非ざるも特に本會議を開き全院委員長常任委員の選擧を行ふ事

支那の形勢

▲時局稍や緩和す

陝西、安徽兩省の獨立宣言取消

陝西、安徽兩省も獨立宣言を取消し其の他の諸省も同じく獨立宣言を取消すべきが要するに之れ張勳氏の發せる同文通電の結果にして之れに依りて形勢稍や緩和されたりされど內閣組織、南方諸省を滿足せしむる等の重要問題の解決は未だ曙光を認むるに至らず(北京特電)

▲臨時政務機關實現か

元老及び諸種の代表者にて臨時政務機關を組織し內閣問題、國會召集問題、憲法制定問題等を討議せしめんとするの案は十九日徐世昌、段祺瑞、倪嗣沖、熊希齡、汪大燮氏等協議の結果に基くものにて同日汪氏の上京せるは黎總統及び張勳、王士珍氏等の同意を求めんが爲めなり而して右は黎總統以下も大體同意し居れば多分實現さるべし(北京特電)

▲張勳氏の復辟反對

一時復辟の張本人と目されたる張勳氏は復辟に反對なりと言明せり(北京電報)

▲在天津奉天軍歸還

既電の如く張督軍は二十一日正式に獨立を取消したるが之れと同時に天津にありし奉天軍は歸還の途に就けり(奉天特電)

◎リ市棉花市場閉鎖

リヴアープールの棉花市場は最近行はれたる不穩の運動の爲め閉鎖さるべし(倫敦電報)

◎軍人恩給法改正案

二十一日午後開會せる閣議に於て軍人恩給法改正及び軍人救護法の兩案を決議せり右は議案として特別議會に提出の爲め也(東京電報)

◎服部博士名譽

文學博士服部宇之吉氏は二十二日學士院會員仰せ付けられたり(東京特電)

◎田中舘博士任命

理學博士田中舘愛橘氏は帝國大學名譽教授に任せられたり(東京特電)

◎外相母堂逝去

本野外相母堂ふさ子刀自は二十二日朝麻布東鳥居坂の自邸に於て逝去せり享年八十歳(東京特電)

◎露貨跳返す

露貨の暴落に就ては既報の如く殊に近時急激なるものあり六月一日百九十留(百圓對)を示せしもの九日遂に二百留臺に下落し爾來底知らずの狀態となり十九日二百三十五留てう暴落の新記錄を現はし尙ほ前途悲觀材料多く對露爲替の取組銀行は常に警戒を怠らざりしが二十二日に至り案外跳ね返りて五留方騰貴し二百三十留を唱ふるに至れる旨鮮銀に入電あり其の理由は餘りに露貨の暴落甚だしきため臨時政府にて極力其の價格維持策を執りし事並に米國大使ルート氏の警告により勞働者兵士委員會の單獨講和要求を排除せし事等にあるべしと觀測さる、但し或は此の跳返りは一時的現象也との說もあり

◎私營養苗事業

五年中の生產樹數一億二千餘萬本‖山植樹數五千八百萬本

最近道林事業の急速なる進展に伴ひ樹苗を養成する者又著しく增加し其の大正五年中各道私營苗圃に於て生產せし樹苗總數は一億二千百九十八萬一千餘本にして其の內五千七百八十五萬九千餘本は成苗として山植に供し六千四百十二萬一千餘本は幼苗なるが故に大正六年春更に苗圃に床替して養成す可きものなり之等養苗に從事する者は槪ね副業として經營するものにして總員二千七百五十六名を算し之を內譯すれば內地人三百三十一名、朝鮮人二千四百二十四名外國人一名なり、更に之等の內稍々

▲多數の樹苗 を養成する者を擧ぐれば百十一名(內地人四十九朝鮮人十六、公共團體四十六)にして總數の約四分一に相當し又販賣の爲め比較的大規模に經營する者は其の數十六人(內地人七、朝鮮人二、會社組合七)なり、以上の成績を大正四年に比較すれば成苗に於て八百七十萬六千餘本幼苗に於て千九百三十六萬七千餘本、計二千八百七萬四千餘本を增加し、養苗者數も亦た內地人七十名、朝鮮人二百九十名、計三百六十人の增加を見たり。今各道に付き

▲其の生產苗數 を比較するに慶尙南道の千八百七萬五千餘本最も多く忠淸南道の千六百五十九萬餘本、忠淸北道の千百五十九萬餘本順次之に亞ぎ全羅北道、全羅南道、慶尙北道、黃海道、平安南道、平安北道、江原道及び咸鏡南道は何れも百萬本臺を出でず、而して咸鏡北道の八十六萬餘本最も少し、更に各道別の生產數を前年に比較すれば忠淸北道及び忠淸南道に於て約九百乃至八百萬本を增加せるを最多とし其の他全羅南道、慶尙北道、慶尙南道、平安南道、平安北道及び江原道は約二百萬乃至五百萬本を咸鏡南道及び咸鏡北道に於いて、少數の增加を見たるも京畿道、全羅北道及び黃海道に於ては却て減少せり、是れ等三道に於ける產數の減少せしは主としてニセアカシヤ及び白楊類の如き速成樹數の施業を減じたるに由るもの〻如くカラマツの如き養苗比較的困難なるもの〻施業成績不良なりしも

▲亦た其一因 なるが如し、次に養苗者數は京畿道の四百五十六人最も多く慶尙北道の四百十六人忠淸南道の三百十三人順次之れに亞ぎ慶尙南道、黃海道、平安南道及び咸鏡南道は何れも二百人臺、忠淸北道、平安北道及び江原道は百人臺にして全羅南道、咸鏡北道、僅に六十餘人を出でず、是等の內販賣用成苗二十萬本以上の生產に從事する比較的大規模の經營者は僅に十六名に過ぎずして慶尙南道の四名、京畿道、忠淸南道、平安南道の各二名、慶尙北道、黃海道及び咸鏡南道の各一名なりとす、尙ほ養、樹種中生產數の最も多きはクロマツの四千百二十萬九千餘本にしてニセアカシヤの二千六百二十七萬七千餘本、クヌギの千六百五十八萬餘本、アカマツの千四百四十萬五千餘本、クリの八百三萬六千餘本、カラマツの六百七十五萬五千餘本順次相亞ぎ其の主なるものとす

衆議院議長 大岡育造氏

衆議院副議長 濱田國松氏

◎外相邸へ下賜

畏き邊にては本野外相母堂逝去に就き喪中御尋ねとして二十二日御菓子一折御下賜の御沙汰ありたり(東京特電)

◎併鐵協議

副總裁一行歸期未定

朝鮮鐵道を滿鐵の委任經理に移すべき所謂滿鮮鐵道併合問題の根本は既に中央首腦にて立案を終りたれば遠からず其の實行を見るべきが目下京城にては勅令發布と同時に之れが實行に支障なき事務上の細目に亘り滿鮮兩鐵道當局間に嚴密なる商議を續行しつつあるが何分兩鐵道共尨大なる組織にて其の營業狀態の如き頗る複雜錯綜し居る事とて其の協議を了する迄には尙ほ多少の日子を要すべく從つて國澤副總裁の歸期は未定也

◎客月京城商況

▲米價 は內地相場の好況に連れ騰貴の一方に傾きたる矢先昨冬稀有の酷寒と本春來打續き降雨の不足に由る麥作の不況稻苗發育の不良等に刺戟せられ更に市價暴騰し前月に比し二、三圓方の騰貴を示し取引稍々活況を呈したりと雖も一般在荷薄と手持筋先高見越の賣惜みは次第に輸移出の不振を來すに至れり

▲大豆 も市況引立ちて內地價格は前月に比し三、四圓方の昂騰なるも產地手薄の爲め是れ亦移出漸減の情態を示せり而して牛皮は從來移出の旺盛なりしに伴ひ品薄を告げたると同時に露、筋注文有稀みの爲め相場下向の傾向を示し殆んど其の手合を見ず以上鮮產物移出品の太宗たる米豆は其の移輸出擧々しからざるが如きも何れも價格昂騰の爲め金額に於ては年初以來多大の增加を來し之を前年に比すれば米約五割、大豆約十割の增進なり、次に

▲輸移入品 の情況を見るに一般に入增の傾向を示せり是れ輸移出諸物價の昂騰に基因するや疑を容れざる所にして綿絲布の如きは共に前月に比し五分乃至一割の値上なるの爲め直接需要筋は幾分買控へたるが如きも內地市況頗る好況なる爲同業者間思惑買行はれ取引相當の盛況を呈せり支那麻布は產地不出來の爲め價格騰貴せるのみならず銀高の關係上春以來入荷不振なりしが需用季節の切迫と共に取引活況を呈したり又米價騰貴の關係上自然外米並に滿洲粟の輸入を誘致し相當の賣行を見たり其の他更紗、雜貨類紙類機械類セメント燐寸等の如き何れも取引好況を呈したり今京城稅關出張所の取扱に係る本月中當地

▲貿易額 を見るに輸移出品價十八萬九千八百三十六圓輸移入品價十七萬五百五十三圓にして之を前月に比すれば輸移出四萬七千餘圓輸移入六萬九千餘圓の各增加を示し前年同期に對比する時は輸移出一萬九千餘圓輸移入四十七萬八千餘圓の何れも增進を示せり

◎內地の情景に酷似せる朝鮮

服部臺鐵事務官談

臺灣鐵道事務官服部仁藏氏は鐵道視察のため廿一日午後七時卅分南大門著入京廿二日鐵道局を訪問爾三日滯京の上元山に往復し更に湖南線を視察せし上東京に直行し歸臺の豫定なるが氏の談片に曰く予は本月八日門司より大連上陸滿鐵沿線主要地を視察し更に東滿線にて哈爾賓を瞥見し平壤南浦を經て入京したり滿鮮の幹線鐵道は歐亞大陸の東海道とも稱すべく廣軌式列車の完備食堂車の整へる事等は狹軌式臺鐵の如き到底及ぶ所にあらず踏任後諸種の點に於て學ぶ所少なからざる如し又各地共耕地連續山野廣きは其の天惠の豐かなるを思ふ、而して山と雖も臺灣の如く突角的ならず曲線に富み殊に大に植林の實行され居るは臺灣の現狀に比し感ずる所大にして當局及び當事者の勞頗る多からん尙ほ朝鮮の情景が內地に酷似し居る事並に鮮人の日本語に熟達せるもの〻多き事、西鮮地方に於ける鑛業殷盛の模樣等は大に予の注意を喚起したり云々

◎獻穀齋田播秧式

慶尙南道より本年の新嘗祭に獻穀すべき齋田播秧式は十九日午前十時より豫而地鎭祭を行はれたる釜山鎭佐谷浦太郎氏所有田に於て擧行したるが當日は慶尙南道廳よりは井技師、釜山府廳よりは石田書記、相島東萊郡巡回教師臨場し耕作人佐谷氏夫妻は齋戒沐浴禮裝を整へて奉仕し午後二時稻苗の播秧を終了したり(釜山)

◎東拓の溜池埋築

東拓にては今回總督府より全南羅州郡旺谷面方丑里所在の國有溜池面積四萬二千坪の埋築許可を得來る八月三十一日迄に竣工せしむる由なるが右埋築すべき溜池は東拓にて昨年同面に機械汲上げの灌漑施設を行なひし結果不用となりしものにて名目は溜池の埋築と稱すれど事實同溜池は土砂埋沒し殆んど凹みを有せざる程に至れるもの〻由にて若干手を加ふれば良田となる由

◎鐵道幹部凝議

二十一日午後七時より三本、横井和田加藤等各鐵道局幹部は大屋長官邸に會合鐵道併合に關する事項にて何事か凝議をなせり

◎商業部會開催

京城商業會議所評議員の一部關係者に由り組織せる商業部會は來る二十六日午後二時より會議所に於て開催し京城商取引上約束手形の支拂場所を銀行に一定する件に關し評議する筈

◎軍司令官出發

西鮮諸部隊檢閱のため秋山軍司令官は松井高級參謀野津副官を隨へ二十三日午前九時二十分發列車にて西行したり

◎ゲ領事司令官訪問

京城駐剳佛國領事ゲラン氏は昨夜入京したる佛領印度支那外交官にして交趾支那選出議員たるウートレー氏同伴自動車を驅り二十二日午前十時龍山軍司令部を訪ひ秋山大將に敬意を表し十時四十五分退出したり

◎廣瀨主計監張宴

軍司令部經理部長主計監廣瀨正德氏は目下經理官會議の爲め入京中の將校、同相當官及び總督府側の各關係諸官五十餘名を二十二日午後七時より朝鮮ホテルに招待し晩餐會を開催す

◎三島理事轉療

鮮銀理事三島太郎氏は既報の如く宿痾療養のため二十二日午後九時十分南大門驛發鮮滿直通列車にて內地に向ひたるが停車場には大田理事以下各員並に一部知己の見送りあり氏は一先づ京都に赴き醫科大學病院の診察を受くべく其後の行程は尙ほ不明なる由

入事消息

▲鈴保之助(水原模範場技師)、宮原惠正氏(同) 二十二日午後入京巴城館へ

▲張忠北道長官 二十三日朝來京の筈

▲篠田舜一氏(貿易商) 同上

▲跡見弘氏(同) 二十二日夜退京

▲寺島利久氏(釜山府事務官) 二十四日午後七時五十分南大門發赴任

■南言北語■

大隈侯が碁を打つと云へば例の大風呂敷で頗る奇抜な打ち方をやつて月並の懸標碁とはチト位は違ふだらうと思ふ人が多からうが▲侯が碁盤へ對すると却々何うして一寸素人放れがして居て本初段へ三目と云ふ處だ▲處が滅多に打たぬ會心の敵が來ないと石をつかまぬ處が大隈式だ▲侯の會心の敵と云ふのは青山醫院の青山博士であつて毎週一度診察に來ると一番やらうとスグ始まる▲始まつたが最後朝から晩迄パチリ〳〵▲過日來大分犬の喧嘩でやかましかつた何處でも犬は問題になると見える▲鐵道院副總裁の中村是公君の澁谷の大きな邸宅の横手の小さな家に若夫婦が住まつて居る▲夫婦の間に子が無いので犬の子を飼つて我兒の樣に寵愛して居た中村君の邸にも大きな犬を飼つて居るが或日中村君の犬が若夫婦の小犬を咬み殺した▲すると若夫婦は大立腹で亭主は中村邸へ呶鳴り込んだ▲其の理由は一體他人の大事の犬を咬み殺して置て知らん振をして居るのが癪だと云ふのだつた▲中村君も大に論判の揚句大に手古摺つて兒玉書記官長に仲裁を頼んだ▲結局中村君の方で知らなかつたと云ふ事が判つて事濟となつたが二箇の條件が締結された▲一つは今後中村邸の周圍には金網を張ること一つは中村君の犬を邸內に繫ぎ切りにして置く事▲之れが京城だつたら更らに愛犬非愛犬黨の大問題となるのだつたらうに

□別府より　間宮英宗

御方にも無申譯御無沙汰仕り宜しく御傳へ奉願上候

人なみに私しも病みてほとゝぎす

と申す容體にて當地まで入湯療養と出掛け居り申候後藤瑞巖老師と此處にて落合ひ一所に海岸で沙をかぶり申候仙崖の逸物三點入手致し候內地に居られ候はゞと存候

返し　大痴

餘りもうかりもせぬ商賣に御勢が出過ぎての四大不調か

ほとゝぎす血を吐ぬほど鳴き渡れ

復たしても仙崖で人を釣らんとの猾手段其手には乘り申さず若し御心切があつたら海一つ渡つて御持參願ふになん

ほとゝぎす筋違に飛べ海一重

大阪より

▲大阪對支那貿易 大阪港…は二百二十九萬九千六百九十四圓增加し輸入にては二十五萬八千百四十圓減少せり之を地方別とせば輸出…香港よりの輸入は皆無なり

▲鮮滿行貨物狀況 大阪荷扱の五月中に於ける…前月に比すれば五…四十五噸前年…二千九百七十九噸…の減少

▲南滿鐵道貨物 二千六百十七噸收入四萬九千七百五十二圓四十三錢前年同期に比すれば…貨物千九百十一噸收入三萬七千七十四圓四十二…增加にして割合は噸數二割七分五厘を示せり

◎全北收繭豫想

春來の寒冷に連れ桑樹の芽立遲れ…約千七百二十石內外との豫想を生じ居れり(全州)

◎朝郵新船入港期

朝鮮郵…同船は北鮮航路に就航せしむべしと(釜山)

◎京畿農事講習狀況

京畿…開催せり此延日數六百二十六日一箇所平均日數三十九日を算し修了生二千九百零四人を出せり

祝觀火大會
京城永樂町二丁目
和洋紙販賣
活版石版各印刷
播本商店
電話一一〇番振替京城二二〇番

祝觀火大會
京城黃金町二丁目
有隣生命保險株式會社朝鮮支部
長電話一三五六番

祝觀火大會
株式會社十八銀行龍山出張所

京城黃金町二丁目
日淸生命保險株式會社朝鮮出張所
長電話一四九六番

祝觀火大會
京城黃金町二丁目
東京建物株式會社京城支店
電話一三八一番 一六八一番

京城府黃金町二丁目百九十四番地
◎明治公債株式會社朝鮮支部
支部長 保木森之助
電話一九〇八番 振替口座京城二五五〇番

祝觀火大會
龍山元町二丁目
執行猪太郎
電話三六番

祝觀火大會
舊龍山電車終點漢江畔……電話五二八番
共樂社遊船部
本社の遊船は料金安價にして新造屋形船なり

祝觀火大會
(…八…景…園…と…八…景…)
涵碧亭の晚鐘　鷺梁津の夜雨
南漢山の晴嵐　麻浦の歸帆
永登浦の暮雪　漢江の秋月
果川の落雁　金浦の夕照
(今夕觀火の最好場所是非御立寄り下さいます)
舊龍山漢江畔(電話四六番)
會席御料理
八景園

營業▲品目
肥料部
蒸製骨粉、乾血、爛角粉、星印配合肥料、細工用地骨、細工用蹄角各種膠及膠原料
石鹼部
化粧用石鹼、工業用、家庭用石鹼、浮石鹼、粉末石鹼、牛脂、椰子油、鯨油、其他油脂類、苛性曹達、洗曹達
京城東大門外紅葉町
朝鮮肥料製造所
電話二六三五番
京城岡崎町一四番地
朝日石鹼製造所
電話二五六四番 電話二九七三番 振替口座京城〇〇四番

……輸入總額八十六萬二千四百七十三圓……洲北支中支何れも減少せり又香港へ……來て之れを前年同期と比較せば輸出……輸出は十五萬八千八百八十九圓にて……

▲朝鮮鐵道貨物 千九百八十噸收入二萬四千六百五十二圓九十九錢にして前年同期に比すれば貨物四百廿九噸收入六千七百八十四圓六錢の……少にして……而して更に三線合計發送貨物……

……に留まり居れるもの也と（大阪支局）

……には左までの支障を與へず其の經過……至つて良好なりしを以て春蠶の收繭……額も……數千十枚に對する計數より……造中なりし平安丸は二十日神戸を解……搬し來る廿四日釜山入港の筈なるが……傳習等の各講習會を百五十八箇所に

●李王、京都御著光景

二十三日は桃山御陵を御參拜

李王殿下には二十二日午後四時十分京都驛御著之れより先き歩廊には久邇宮殿下を始め奉り在京華族、知事、師團長、市長、商議會頭其の他官民有志整列し驛前には先頭に軍旗を捧持せる騎兵隊一齊に劒を拔きて列車の御著を待つ中饗て時到るや煙火は中空に轟き儀仗騎兵は嚠喨たる喇叭を吹奏す、折柄列車は構内に入り來るや間も無く殿下には御降車

◆久邇宮殿下こ 御挨拶あり他の奉迎者に擧手の禮を爲し續いて道愛國婦人會員代表者に會釋あり後驛前に御待ち受けたる自動車に伊藤式部次長と御搭乘途上歩兵儀仗兵及び奉迎者の堵を爲す中を順路圓山長樂館に入らせられたり、御同伴せる李王世子殿下には京都ホテルに入られたり長樂館に於ける

◆殿下の御居間 は三階東日本室にて浮桐模樣鮮かなるルイ十四世式の襖を配き其の上に毳毛の蒲團を幾枚となく重ね居間の床には山水の大幅を寢室には寒山拾得の双幅をかけ其の他旅情を慰むべき設備を爲したり又同館は圓山公園内にあり東山の風景を前に望み京都の

◆市街を一眸に 收め比叡の秀麗を仰ぎ眺望佳絶を極む、殿下には二十三日桃山御陵に參拜せらるべし（京都にて中谷特派員發電）

●煙火見物には何處が好か

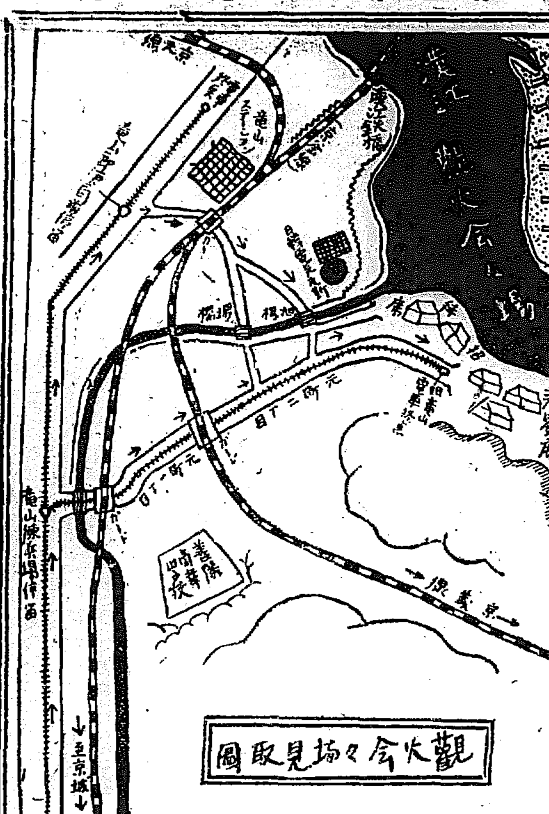
麗美言語に絶する漢江の觀火會 愈々本日午後八時開會

涼風面を拂ふ漢江々畔に夏の賑ひの魁をする觀火會は愈々今二十三日午後五時、南山々巓に轟然として打揚げらるゝ煙火を合圖に午後正八時から川千鳥の群れを驚かして開會される。三千の流燈

◆三百の篝火の大壯觀は言はずもあれ 數百の打揚煙火、觀覽席を照らす明煌々たるアーク燈の光り、濃紅淡青の吊提灯の輝き、麗美言語に絶する仕掛煙火など滿天滿地灯ならざるは無き、一大盛觀は何人に拘はらず觀覽隨意である。然して之れを何處で觀るのが一番いゝかといふに會場附近の舊龍山江岸には數萬に近い人を容るゝに十分なるも

◆更に雜沓を避けて靜かに之れを觀んとするには對岸鷺梁津に往くもよし、鐵橋附近から望むも可、更に麻浦に行つて税關の山から眺めるのは一入妙なるべく、入景園上の山から見降すのもいゝ眺めであらう、京城から會場に行く道は二つある、即ちその一は新龍山郵便局前又は龍山驛から陸橋を渡つて旭川の堤防に出る道他の一は舊龍山の終點から往く道である

◆會場まで前者は六七丁、後者は一丁餘 り歩けばよい、當夜は既報の通り鐵道では七時四十分に龍山行の臨時列車を運轉し、歸途には又十一時二十分龍山發の臨時列車を運轉する會場に行く道には要所々々に道標を設けてある



▲麥酒券を撒く

大日本麥酒の打揚煙火

大日本麥酒會社京城出張所では本社の此の壯擧を祝する意味で當夜七時過ぎから同社寄贈の打揚煙火十發中にビール一打引替券數十枚を仕込んで撒布する事になつた、之れを拾つて持參又は電話で同出張所に通知した人には遠近に拘らずサツポロビール一打宛を届けるさうである

●赤尾代議士横山代議士の面部を扇子にて叩く

二十二日午前十一時衆議院内にて神奈川縣選出政友會代議士赤尾彦作氏は自己の部室を守衞に尋問中憲政會所屬代議士横山金太郎氏來り合せ赤尾氏を案内しやりたるに赤尾氏は突然扇子を以て横山氏の面部を毆打し劈頭の騷動を演出したるより憲政會にては直ちに戸叶川崎兩幹事をして議場内の秩序維持に關し大岡議長に警告せしむる所ありたり（東京特電）

禮儀敦き黒瀬川

―六尺豐かの大男だが力士仲間では玉突の擬手として知られてゐる―

▣月の十六日、釜山の初日がハネると宿に歸つて一風呂浴びた、その背中の汗の牢のまだ乾かぬ内に二人曳きの車に乘つて贔負廻りと出掛けたのは黒瀬川だつた。

▣此の力士、禮儀に敦く巡業地の先き〴〵では必らず曾つて世話になつた先きを廻つて歩く事を忘れないそれがために到る所贔負が長く續いて人氣が衰へないやうだ、殊に持つて生れた相撲取に惜しい程の美貌が何處へ行つても問題の種を撒き散らして歩くだけに花柳界にはヤンヤと持てる。

▣歌なんぞも隨がつて旨いものだが、力士仲間では玉突の擬手として知られてゐる。石山の二百點は別格として今度來た若島と共に八十點を撞くのは可なりに知られてゐる。そして隨分熱心である。

▣此の間も釜山の大池旅館の球突場で二三人玉を突いてる所へ挨拶に彼がやつて來た『願取一つ行らうか』と戯ひを挑めば『今日は忙しいんだが……まあいゝや行らう行らうから』素より好きな彼はこう言つて忽ち贊成して羽織を脱ぐとキユーを執つた。

▣何しろ六尺豐かの大男とて可なり突き難い位置にある玉を樂々と突くし、相撲取一流の亂暴なところが無く、比較的靜かな球で中々旨いところがある。キユーの捌きも調子がいゝ、時に失敗を招くのは彼の相撲振りによく見るやうに素敵な冒險をやる事である。

▣彼の生れは太刀山と同じ越中で、本名は本川竹松といひ本年取つて三十三歳の男盛り、十一歳の時分に土地の相撲の世話人に注目され弟子入を促がされたが斷然謝はつて十八歳の時海軍兵學校の入學試驗を受けに行つて部長に睨まれたのが角界に入る發端。

▣いろ〳〵と説き勸められて東京へ連れて行かれて力士になつて終つた、身長は六尺體量二十七貫、左四ツ相出しが得意で入幕まで十兩で一度敗けたきり殆ど全勝越して來た。今年の場所に病氣でも病院から場所入をする始末だつたが、それでも五分に取つた。

●憲兵虎を斃す

咸南三水郡三西面長在某里附近に五月三十日午後一頭の虎現はれ放飼中の牛四頭を咬殺しあるを里民が發見し直ちに魚面堡憲兵出張所に告げたるが同所石田憲兵上等兵は補助員三名と共に各自三十年式歩兵銃を携帶し翌三十一日早朝被害地に急行し地上に印したる虎の足跡を辿りて附近を搜索したるに果して溪間に於て前日咬殺したる牛を喰ひつゝあるを發見したれば四百米突の地點より射撃したるに石田上等兵の發射したる第一彈命中したる虎は猛烈に咆吼し雜林中に狂奔するを一齊射撃し有繋の猛虎も遂に斃れて死するに至れり虎は長一丈餘重量五十餘貫の牝虎にして全身に十七箇所の彈痕あり因みに石田上等兵は昨年八月猛虎の爲め重傷を負ひ九死に一生を得たる辛き經驗ある勇士なりと

漢江觀火會今夜（午後八時）開催！

流燈幾千 篝火數百

●劇藥自殺を企つ

廣島縣沼隈郡鞆町生れ釜山府瀛仙洞漁業佐藤榮一（三六）は十八日午後一時半頃自宅四疊半にて鹽酸を嚥下し苦悶中を雇人中山峰太郎が認め直に府立病院に入院せしめて加療せしが生命危篤なり同人は五六年前腦脊扶斯に罹り爾來腦病にて精神に異狀を呈する傾きあり本年三月上旬同鄕の船木ときよ（三）を妻に迎へしがときよは榮一を嫌ひ十七日午後二時頃買物に行くとて家出したる儘歸宅せざるより之を苦に病みて厭世自殺を企てたるものなるべしと

●圖太い雇人

東京府南足立郡北千住生れの高尾種次（三）は京城明治町二丁目金銀細工業渡邊方に雇はれ中十六日夜同家の十八金地金外十種類（百九十圓）を盜みて新町遊廓に乘り込みたる所を雇主に發見され本町署に突き出さる

●附馬を捲く

京城黄金町二丁目李春世（三十）は十六日夜笠井町娼家金月出方にて外數名を連れ行き十人前の酒食を出させ代金は歸宅の上支拂ふべしと附馬を捲きて逃亡せしも此程本町署に捕はる

●金泉の大相撲

同地初めての興行

金泉に於ける東京大相撲は同地初めての事とて大入り滿員の盛況を呈せり廿二日の勝負左の如し

小嵐（こて）友渡 大刀嵐（なし）曾根松
荒玉（より）四國洋 若島（より）國見崎
清瀬川（はたき）矢筈山 敷島（より）土州山
黒瀬川（つり）紅葉川 大刀山（おとし）伊勢濱

一行は一日限りにて金泉を打ち揚げ同日午後五時三十分發臨時列車にて大田に向へり（金泉特電）

●劇藥自殺を遂ぐ

東京生れ忠北清州本町三丁目下駄商白石俊夫（三〇）は二十日午後十時頃家人の隙を窺ひ豫て用意の賦用重格魯謨酸を多量に嚥下して自殺を圖り苦悶中を家人が發見し清州慈惠醫院に擔ぎ込み應急手當を施したるも其効無く同十二時頃遂に死亡したり同人は今年の春妻女を迎へて母親ハルヨと三人暮しにて家庭睦まじく家業も次第に繁榮に向ひ居れるが平素至つて内氣の性にて他人と喧嘩口論などなすこと更になく亦素行も修まり居れりといへば多分精神に異狀を來して此の始末に及びたるものならん

特製國產 薩摩上布
▲琉球絣 ▲薩摩絣 ▲芭蕉布 見るからに爽涼なる
當店の特製品は必ず御意に叶ふべく御注文の程偏に奉願候
鹿兒島市 明治屋吳服店

●基督教會婦人會祝賀會 京城日本基督教會婦人會にては來る二十五日地久節を卜し京龍在住内外上流婦人を招待し午後二時より祝賀會を催す筈

えんげい

▣天一の奇術 故松旭齋天一の長男なる二代目松旭齋天一は一行四十餘名を引連れ二十二日初日にて華々しく町廻りを爲したる上同夜より壽館に開演したるが一行には歐西亞人あり美人あり華の如き美人等ありてその奇術には目新らしきもの多く好評を博せり

▣壽座 新派俳優として知られたる河村源之丞一座は二十二日より開演したるが道行きの場にては小奴連中の出囃子等ありて景氣を添へ居れり

▣大正館 活動寫眞シヒリセーション十卷にて連日好評を博し居れるが二十日限りにて仁川に向ふ由

▣有樂館 紫の衣袖、無言の價値、新派喜劇等にて二十二日より好評を博し居れり

キリンビール 洋食 破格廉價提供

キリンビール 一本 金拾八錢
洋食三皿コーヒー付 金參拾五錢
例年の通り六月廿三、廿四、廿五、の三日間平素の御愛顧に酬ゆる爲破格の廉價を以て調進仕候間御來遊被下度候
京城本町二丁目 瓦斯會社横入 キリンバー 電話二八一七番

花菖蒲御案内
御待兼の數千株の花菖蒲は今を盛りと咲き初め候へば例年の通り三十錢以上の御買上げの御方へは切花一鉢一株十五錢以上にて大勉強仕り進呈猶御來遊の程伏して懇願仕候
新龍山鐵道公園東側電車終點より東約一丁半 丸山彩花園 謹白

▲廿三四兩日間（土曜日曜） 才涯展覽畫會 南大門通鐘路小廣橋 青年會館にて

祝觀火大會 西洋雜貨商 東屋商店 齋藤治平 龍山元町二丁目電話一三二番

祝觀火大會 清酒富久娘發賣元 三巴商會龍山支店 龍山漢江通 電話五六四番

祝觀火大會 金物商 京城本町三丁目 近藤安吉 電話一五六二番

祝觀火大會 京城長谷川町一〇五 鼎商會 電話九一八番

祝觀火大會 御菓子製造商 京城府南米倉町三丁目 有浦榮堂

祝觀火大會 京城古市町 堀内商會 電話一六九番 振替京城二〇六番

祝觀火大會 會席御料理 龍山元町二丁目 新玉 電話三八番 全市第一眺望絶佳觀火絶好場

社員募集 京城長谷川町五十八番地 帝國公債信託株式會社朝鮮支部 電話四二五三四番 振替口座京城二〇一七

撫順炭 一日出炭七千噸
▣普通の通風により燃燒極良好毫も粘著性を表さず
▣灰分炭滓最も少し故に罐替の度數を減じ得べく「クリンカー」を生ぜさるを以て「スライスバー」使用の必要なし
▣全層百七十尺を通じて炭質を同ふす
京城御成町 南滿洲鐵道株式會社鑛業部販賣課京城出張所 電話長一七〇番

▣本溪湖炭 ▣撫順炭 ▣煙台炭
各炭は龍山貯炭場に十分の貯炭致置候間直接當所又は特約店に御用命被仰付度候
尙鐵道沿線は一車二十五噸以上の御注文被下候節は一週間内に到著可仕候
且又御使用向き御申聞け候へば石炭の性質を案じ尤も適當なる良炭を御供給可申候

花筐（はながたみ）（三四）

松田竹の島人作

誠信はお豊に、京子の家出したことを、堅く口止めして置いたのに、花枝の前で、其事を言ふとは、以ての外だと快からず思ふた。そしてお豊は、平素人に非を告口する傾きがあつて、心の善良なものではないやうだから、暇を出して了はうと決心した。

『ねね乳母、豊に暇を出さうと思ふがね』

誠信が突然に、言ひだしたから、人の善いお島は、幾らか驚いた氣味であつた。

『先刻お豊さんと口論を致しましたのに、御暇が出ると爲りますと、妾が何にか、彼の人のことを旦那樣に申上げたやうで、惡るうございますが……』

『そりや要らぬ氣苦勞だよ。』

『でも何んだか寢覺めが惡るうございますからね』

『併し、什麼も彼れは、家の爲めにならんやうだからね。』

お島と、お豊の間柄は、圓滿を缺いてゐたけれども、誠信が信用して、生活向きから花枝のこと、何にもかも一切任せて置くだけあつて、お島は善良な氣質であつたから、縱令好かない厭やなお豊でも、愈々暇を出されると爲ると、何んだか可哀想なやうな心持が爲た。

誠信は、お島の心持は能く解つてゐたけれども、お豊が平素京子の氣に入られてゐたし、鎌倉山の内の別荘へ附き添うて往つて居たし、其氣癖の良くないことから推し付度つて、京子の家出したに就いては、お豊が何にか關係してゐるやうに思はれてならなかつた。だから一刻も早く暇を出さうといふ氣であつた。

『私は、豊が厭やで／＼ならんから、是非とも暇を出すことに爲る。』

『でも、可哀想ぢやございませんか。』

『何にも可哀想なことはない。平素忠實にでも爲てゐるならば、同情も起るけれど、人の惡口ばかり言つて、それに他言しちや不可んと、堅く吩附けといたのに、京子のことを花枝の前で言ふなんて、實に呆しからん奴だ。花枝の前で、斯樣は言ふ位だから、世間へ出ても饒舌つてるに相違ない。』

『正可然うでもございますまい。御孃樣の前では、迂濶申したのでございませう。それ程の惡るい人でもないと思ひますが……』とお島は、程よく取爲して言ふ。

『乳母は人が善いから然ういふけれど、彼奴却々の奴だよ。私は斯樣は暇を出すことに爲る。』

『でも旦那樣、今御暇を御出しに爲りましたら、依怙地に爲つて、奥樣のことを彼是世間の人に、尾鰭を付けて言ひ觸らしは致しますまいか？』

『言つたつて構はんさ。元來京子が心得違ひを爲たのだからね。』

お島は、誠信の決心の牢固なのを見て取ると、此上にもお豊を取爲しても無益と思つた。

『旦那樣が其處まで御決心して居らつしやいますなら、御暇を御出しに爲つたが宜しうございませう。』

『今日直ぐに言ひ渡すことに爲やう。』

お島は、お豊が他言を禁ぜられてゐたのに、京子のことを花枝の前で饒舌つたのは惡るいけれども、それは然う大した罪でもない、外にはそれだと際立つた廉もないのに、暇を出すのは、刺のある蓟のやうなお豊だから、何にか返報でも爲やしないかと思ふと、何んだか不安でならなかつた。

一つ持たせた 木村屋パンが 可愛い笑顔の種をまく （京城明治町 電二八七〇）

◎月二會例會

日傘哉

葉ゆひの路次に小走る日傘哉　泰村
小舍道日傘にゆつる村の人　雨月
老僧の閑かに立つ日傘かな　蘆村
丁髷の尻商やさし日傘かな　竹濟
廣告隊のそろひの日傘かざして　蓬茶
百傳ふ日傘は門から長々と　湘浦
前の日傘後の日傘待つ路次かな　野守
畔に釣りし金魚の鉢擔ぐ朝　白樂天

集ひの窓より

いよ／＼降るらしい雨蛙が鳴く　淡々
揃垣が見みたさうな眞赤な顔の汗　同
ポプラの葉がみんな動いてる暖い煙管が長い　骨州
眞鈴がけたゝましい激戰の廊下を通る　馬陰
ホワイトとになつて寢臺に撲る油蝉の眞盛　同
八釜しいローラー退行つてしまつたアイスクーム　萩
水遊ぶ子の側の紅い朱砂果　同
ゆうべ降つた雨の土み堀つて見る早り　黄丘

旅行のつれ／＼（其の五）　袋翁

夏痩や厭になりたる夜々の宴
兒の寢覺め蚊帳はずれ目の圓さ
放牧の牛黄昏る、夏小雨
足を嚙む砂に怒濤や五月雨
波音や夜半眼覺むる五月雨
船を待つ宿に朝寢や五月雨
夏蜜柑又吐き出すや船の發

新刊紹介

▲少年（七月號） 敵艦二艘を射沈した磯邊少佐（瀧野男）、潜水艇の變幻出沒せる海戰（日高海軍中佐）は海陸兩方面に於ける軍國少年必讀の快文字にして大英斷、怒濤上の四少年、命かけの難走の戰時小說、上海航路の怪船長、黑い蝶、三ツの帽子、爲朝幼物語等は勇壯なる少年小說なり（十六錢東京々橋南鍋町二ノ一二時事新報社）

▲婦人（七月號） 海と山なる雌下の數名の興味的記事は消夏の好讀物たる初め女のつゝしみ、初夏の東京日記、當世美人傳、醫學的やせる法肥る法、結婚當座の女は何を知らねばならぬか及小說美奈子う草、人形淨瑠璃、姫節見る可きもの多く尚は各種の懸賞を募集せり（二十錢東京神田南神保町二白水社）

▲少女畫報（七月號） 可憐に美しき繪畫十數葉を卷頭に讀物には三輪田交道、寺田勇吉、伊藤貞勝、岡田みつ、石川千代松、其他各女學校教授の少女にふさはしき讀物及家庭に於ける裁縫料理家事等に關するもの及少女小說神話等を收む（十六錢東京々橋疊町東京社）

▲少女（七月號） お伽教訓の南將屋の女中少女物語の赤船の行方、少女小說の金魚草、大波小波、夏の窗、由比ヶ濱探偵奇談の無宿の面影及料理、手藝、理科、史話等他近少女本位の讀物を選擇せり（十六錢東京々橋南鍋町二ノ一二時事新報社）

▲日本の子供（七月號） 美しい子供繪噺不で季節に應じた年中行事換載お伽噺、ポンチ繪教訓になるものを集めてあります（十二錢東京麴町飯田町キンノツノ社）

諧謔落語娛樂世界（七月號） 伯鶴、圓蔵、如雛、金馬其他の講談、綺堂の小說及狹劍情話、探偵實話、雜錄等滿載（二十五錢東京日本橋スキヤ町九娛樂世界社）

▲新少女（七月號） 寫眞小說の青い海は少女立志小說にして私子の千里眼は益腕白く少女小說雜話も、赤は境に入る偉は懸賞募集あり（十二錢東京雜司谷上り屋敷新少女社）

▲海外（六月號） 無名の英國兵隊家（彈初郁士）移民邦人の發達推坡に入る（伊藤江南）支那に於ける日本人有望の職業（森一兵）三千圓の收入祝るゝが如し（池山一麿）行商一年七千圓の貸上げ（山中勘兵衛）、安南洋は天金の儲かる所（飯田七三郎）邁西邦の植民（潮井亮太郎）等海外事情の紹介に努む（十六錢東京麴町五の三三其社）

▲電氣界（六月號） 水力電氣開放論（今泉博士）、單相式小電動機使用に關する研究（立原博士外四名）電氣磁氣測定法ミ測定器具（岩山工學士）整流作用及計算法（熊野工學士）電氣抵抗の障害（香坂紋史）朝鮮電氣事業の趨勢に就て（道嶽吉茂）其他（二十錢大阪北區若松町二六世界社）

▲現代之圖案工藝（六月號） 圖案に關する石阪翻販數業を巻頭に樋貝、松岡壽、塚本、武田、三山、吉武、高松各博士其他各專門學校教授の圖案及工藝に關する好讀物を滿載せり（二十五錢東京赤坂青山南町二の四〇其社）

▲工業（六月號） 鐵山用諸機械（吉村成章）諸動力科學作間山人、現代大發明物語（末野竹平）其他有益なる記事多し人物を紹介す（廿錢東京府大森不入斗三二四工業改良協會）

▲極東時報（六月） アンザー、飯俣の熱學（蟾川博士）日佛間の美術關係（ムーレー）露國の國語重複觀法（野澤博士）其他日佛兩文（十八錢東京下谷谷町二ノ二五一戶直臧方）

▲現代ノ科學（六月號） フランクリン自叙傳中に見たる警句（太田秀穂）發光の研究、精神の生理的研究、赤い神の研究、偉人の腦其他（十錢東京京橋築地明石町三二其社）

▲朝鮮鐵道青年（六月號） 朝鮮鐵道の印象（川端二条郎）鐵道作詞（吉成?）其他（會員組織京城龍山鐵道局内其會）

▲帝國農會報（六月號） 米國に於ける邦人の農業狀態（稻垣博士）工場衞生と農村問題（村上林說）及米穀貯藏の慣行、田植八通神等（十二錢東京赤坂溜池一其會）

▲石油時報（六月號） 交通の危險と思想の從險內靈託長）石油の話（伊藤一隆）及日本石油會社事業統計、戰爭と石油事業其他（十五錢東京麻布龍土町六三其社）

▲少女號（七月號）（九錢東京小石川指谷三〇九小學新報社）

▲少年號（七月號）（九錢東京小石川指谷三〇九小學新報社）

年期刺繍弟子十五名募集

帶あげ 帶しめ 半ゑり 袋帶 片側帶 京城旭町一丁目 ゑり治商店 電話二五六二番

皮膚徹科 皮膚病 黴毒 淋病 勝胱病 生殖器 機能障碍 入院隨意（診察夜九時迄） 日曜祭日午後二時迄 京城明治町二丁目（洲丙） 佐藤醫院（電話一一七三番）

▲鶴の巣の様な想町あたりに住んで居る人々の苦情も湊じい、あんな高い處に給水せねばならぬから京城府民は水道料に苦しむのだ、宜しく敷地の高低に正比例して料金を取つて貰ひたい、實はあの邊は自動鐵條網で占領した處だから取拂つて公園にでもした方が罪亡しなのだ（ドン底生）▲日中往來の眞盛りな本町通りを二三臺の馬車に石灰を積んで處嫌はず撒布して行くのは不都合だ此の間も交番所の前を曳いて行くを見た（通行判任官）▲貴社の前の廣場は夏通行すると非常に暑く冬通行すると非常に寒い彼處には鳥渡した植込でも作つて小公園を作ると彼の殺風景がなくなる從て市街の美觀を增すのだが早くやつては何うです（遞信局腰辨）▲市中の夏季飲料物の檢查がやらぬとボツ／＼いかゞはしいものが目にかゝりだした（腸加答兒生）

商況

大阪株式特電 鐘紡新株、同新株、東京電燈、大阪商船、日本郵船 二七八、五〇 二七八、九〇 二六一、二〇 二六一、九〇 一八〇、二〇 一八一、七〇 二八、六〇 二九、七〇 三五三、四〇 三五一、〇〇

下關期米特電

祝觀火大會 京城西小門町 石炭商 西崎商會 電話七二七番 南大門通二丁目 西崎支店 西大門驛構内 同倉庫

祝觀火大會 龍山漢江通 荒井初太郎 電話二〇二番

祝觀火大會 京城長谷川町 鬼頭商店 電話一七二番

祝觀火大會 龍山漢江通り 間組出張所 電話四四〇番

株式會社 共保生命保險 京城黄金町二丁目 京城出張所 電話一九八八番

秩父 織元 出張 京城本町二丁目 ちよぷや 電話八九〇番

祝觀火大會 龍山漢江通十一番地 有馬組出張所 電話三一七番

祝觀火大會 龍山漢江通一三 松本組 長電話一五二番

祝觀火大會 京城本町三丁目 日用雜貨 食料品商 下川商店 電話長四七〇、四九七番

祝觀火大會 京城南大門通四丁目 駿府商會 電話二一六一番

祝觀火大會 京城漢江通（龍山郵便局前） 大和與次郎 ㊀大和社運送部 京釜線平澤驛 ㊀大和社支店運送部 電話長四二〇番

京日案内

普通一回前金五十錢 番外一回前金一圓（二行以上增し）

普通 ◉店員入用 市内にて身元引受人を要す 京城花園町 電話一四六一番 韓波酒造場 174

自轉車月賦販賣に應ず 京城黄金町二丁目角 イバラキ商店 電二九二七

◉北米倉町百六番地家屋專用水道敷地百十五坪賣却す希望の方は同町山川へ來談又は照會あり度し 178

◉事務員採用 年齡廿五才迄履歴書携帯來談あれ 南大門通一丁目 西村商會 179

醬油販賣人入用 市内に確實なる身元保證人を要す 龍山元町二丁目 關西商會 175

◉融通 月收の御方へ極秘迅速簡易 持御服同又は御來談 大和町三ノ三弐（柄澤前） 京城 起木屋 136

▲古本雜誌賣買 金は受と融 ◉ツボヤ書店 電二五二七 124

番外 礦物定量分析 太平町二丁目 朝鮮公論社左横小路 坂元分析所 電話長一三四四 164

新古ミシン賣買 並に修繕 ◉針油部分品販賣 京城鍾路二丁目 公設市場前 電話三三八 楠商店 78

◉共樂社遊船部 本社の遊船は料金安價にして新造屋形船なり 京城電車終點漢江 電話長二八番 140

年金 恩給 最低利 即時立替 證書保管 商品陳列館表門前下角 京城永樂町一 江州屋本店 166

恩給 年金 立替 即時取引 短期無保險 京城若草町一ノ二 （金光教東會前） 國江商會 電話三三九一番 10

廣告

拙者儀今般整理上必要有之拙者に對する債權未整理の分は御手數ながら來る二十三日迄に其債權を御申込被下度候也

大正六年六月二十一日 仁川米豆取引所仲買人 齋藤榮之助

移轉擴張 ◉鑛物各種分析 附電解裝置 △設備完成 △正確迅速 時運の要求に迫られ移轉擴張 京城太平通二丁目六百廿三番地 稻荷社向側小路（朝陽分析所事） 松永分析所 電話二八二三番

東京内藤新宿 種苗代價表 無代進呈 日本種苗株式會社

大正六年申第一一八三號

公示催告

京城府古市町拾貳番地ノ壹（支店所在地） 申立人 内國通運株式會社

一、貨物引換證 壹通

但番號第拾貳號運送品綿布重量貳百六拾六斤荷造ノ種類及個數莚包貳個到達地京城南大門驛荷受人京城府本町三丁目藤富商店荷送人大阪市北區立賣堀南通貳丁目井上增右エ門運送賃金參圓貳錢大正六年五月拾日大阪市北區梅田町大阪驛前大阪通運株式會社作成最終ノ所持人荷扱所主任伊藤富太郎

右ハ申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニ付前記證券ノ所持人ハ大正七年壹月拾四日午前拾時迄ニ當院へ其權利ヲ屆出テ且證券ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出ヲ爲ササルトキハ其ノ證券ハ無効ヲ宣言スルコトアルヘシ

大正六年六月貳拾日 京城地方法院

購買 一、紅松板材 各種 詳細ハ廿武日以降ノ朝鮮官報ニアリ 臨時土地調査局

購買入札 第一號 撫等米六十石外二點 第二號 下白米百二十石外二點 第三號 大豆四百十石 右購買ス詳細ハ大正六年六月二十三日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ 朝鮮總督府

十四金ペン付 丸ウロウ印 萬年筆 二円五十錢より八円迄 朝鮮支那特約發賣元 寿文房具部 各文房具店に販賣す

模範 牛乳 ニッソ 石鹸 洗粉 肥塚正太 京城蓬萊町四丁目 東亞牧場 電話五二番

家具 京城本町二丁目 增田本店

内科、眼科、小兒科 本田醫院 院長 本田建 京城黄金町二丁目 電話二四四三番 振替京城三一二八番

痔核。痔瘻。脱肛。裂痔。痔出血。直腸脱 本田醫院附屬 京城肛門療院 肛門病の話 附痔疾特種注射根治療法 御入用の方は郵券十二錢を要す

秘密ヲ守リ丁寧ニ精々高價御預リ可申候也 京城北米倉町三六（南大門前小路） 電話二八五四番 櫻谷質舖

特製品 ルーデサック A十個四十錢 B十個六十錢 廿五錢女用一個 割引 京城黄金町三 山田文殊堂藥房

大口歡迎 京城黄金町長橋際入 田村質店 電話一九一六番 商品擔保便利取扱

最新刊 書名 著者 定價
◉閑族の解剖 神山霞民 二、五〇
◉鄕黨の爲に代言す 田川王堂 一、五〇
▲大正國民の修養 道藤隆吉 一、二〇
◉小學教育の最近研究 帝國教育會編 一、六五
◉法學國際公法 千賀鶴太郎 一、五〇
◉補習學校の組織及經營 川本宇之介 一、六〇
◉最新工業電氣化學講義 丸山讓 一、五〇
◉教案中心歷史教授の實際 山田 九〇
◉エレー 杉本 一、三〇
◉歐洲美術巡禮記 石村 一、六〇
◉大正之青年と日蓮主義 柴田一能 一、〇〇
◉改訂商店繁榮策 岡城寺良 一、〇〇
◉新式英語獨習自在 神學英學會 六〇
◉高山彦九郎 山路愛山 九〇
◉大聖日蓮 高須梅溪 一、〇〇
◉大正青年訓 大町桂月 五〇
◉處世論語 澁澤榮一 六五
◉端唄及都々逸集 五
◉俳諧歌輯 一葉 坪内逍遙 八五
◉貯蓄のなしへ 秋山湖風 三八
大阪屋號書店

當行取締役兼支配人藤本元次郎儀久敷腦病ニテ療養中ノ處藥石効ナク六月十九日午前八時於大學病院死去致候此段生前辱知諸彦ニ謹告仕候也

追テ家族歸宅の上當地に於て追悼法要相營可申候

大正六年六月二十日 株式會社 鎭南浦 三和銀行 取締役社長 富田儀作

醴泉金泉間自動車發着時間 金泉織居自動車支部 金泉本町 電話八番

三波阿 共同汽船仁川出帆 第廿共同丸 六月廿二日午後入港 六月廿四日前十時出帆 朝鮮總督府命令航路 阿波共同汽船株式會社 仁川代理店 本町四丁目 野口商會 電話一七三番 元山代理店 田口回漕部 京城取次店 河村運送店

汽船釜山出帆廣告 門司、神戸、大阪行 ○和歌浦丸 六月 日後五時出帆 ○立神丸 七月一日後五時出帆 ○山城丸 六月三十日後十時出帆 ○第三琴平丸 門司、宇品、神戸、大阪行 ○佐須奈、厳原、壹岐、博多行 ○天草丸 毎月一日十一日廿一日午後十時出帆 大池回漕部

尼崎汽船仁川出帆 群山、木浦、釜山、下關、神戸、大阪行 ○君が代丸 六月廿三日午後四時出帆 ○大行丸 六月三十日後四時出帆 ○秀吉丸 七月四日後四時出帆 ○神代丸 月 日後四時出帆 仁川海岸通二丁目 高杉回漕部

日本郵船仁川出帆 ○大連行、太沽（天津）、牛莊行 相模丸 六月廿四日正午出帆 高砂丸 七月五日正午出帆 三河丸 七月十五日後六時出帆 仁川海岸町 堀回漕店

大阪商船仁川出帆 門司、神戸、大阪行 △南都丸 六月廿八日 ✕汕頭丸 七月二日 △南都丸 七月十二日 後二時出帆 ◉神戸、大阪行 汕頭丸 六月 日後五時出帆 ◉木浦、釜山、厳原、郷の浦、長崎行 安東丸 六月廿五日 ✕安東丸 七月十三日 後二時出帆 ○横濱行 ✕濟州丸 七月五日 △福州丸 六月廿六日 後二時出帆 ◉南浦行 福州丸 六月廿三日 南都丸 六月廿五日 正午出帆 ◉鎭南浦、大連行 安東丸 七月八日 安東丸 七月廿六日 ◉大連直航 濟州丸 膠州丸 六月 正午出帆 ◉西湖津新浦城津淸津行（元山出帆） 安平丸 六月 日後十二時出帆 ◉淸津行（元山出帆） 須磨丸 六月廿四日後十二時出帆 ◉上海、基隆、打狗行（大連出帆） 湖北丸 七月六日前四時出帆 大智丸 六月廿七日後四時出帆 御注意 切符發賣所 大阪商船會社仁川支店 電話二三番 切符發賣所 内國通運會社京城支店 電話七〇八番 切符發賣所 仁川京城通り 明東旅館 電話二六一番

朝鮮郵船出帆 ○江原丸 六月廿二日 ○京畿丸 七月二日 ○黄海丸 六月廿八日 ○咸鏡丸 釜山發 ○羅城丸 六月廿七日 ○昌平丸 ○鏡城丸 六月廿四日 元山發 ○慶實丸 六月廿六日 ○慶寶丸 六月廿五日 ○永徳丸 六月廿七日 釜山發 ○江陵丸 ○襄陽丸 毎日 釜山發 浦項發 ○三浦丸 六月廿三日 釜山發 ○海州丸 ○統營丸 毎日 釜山發 ○平壤丸 六月 日 元山發 ○順天丸 三日目毎に 木浦發 ○慶興丸 六月廿六日 木浦發 ○慶興丸 木浦發 ○公州丸 六月廿二日 木浦發 ○麗水丸 ○晋州丸 六月廿七日 仁川發 ○宗信丸 六月 日 仁川發 ○全州丸 ○南陽丸 毎日午前 仁川發 本社京城 松原運送店